

令和7年度 高等部2年 II 課程A (普通コース) 国語科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
3／105		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに我が国の言語文化に親しむことができるようにする。（高1段階） （思判表力）筋道立てて考える力や豊かに感じたり想像したりする力を養い、社会生活における人との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えをまとめることができるようにする。（高1段階） （学・人）言葉がもつよさを認識するとともに、幅広く読書をし、国語を大切に、思いや考えを伝え合おうとする態度を養う。（高1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	36	（知及技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くことができる。（高1段階ア（ア）） （思判表力）話の中心が明確になるよう話の構成を考えることができる。（高1段階アウ） （学・人）電話のマナーを守り、言いたいことを積極的に伝えることができる。（高1段階ウ）	（知・技）社会生活に係る人とのやり取りを通して、言葉には、考えたことや思ったことを表す働きがあることに気付くこうとしている。 （思・判・表）話の中心が明確になるよう話の構成を考えようとしている。 （主学）電話のマナーを守り、一方的な会話ではなく、相手の話もよく聞いて言いたいことを積極的に伝えようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、実践または模擬電話、振り返りシート	「電話利用」 ～実習先に連絡をする～ （4月）	・自己紹介の練習。 ・欠席や遅刻の場面を想定した連絡方法を知る。 ・伝言の受け方、メモの使い方を復習する。 ・声に出してリハーサルを行い敬語の確認をする。 ・応用編として、携帯電話やメールの使い方、ビジネスマナーを知る。
		（知及技）相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話することができる。（高1段階アイ（イ）） （思判表力）目的に応じて、話題を決め、集めた材料と比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。（高1段階アイ） （学・人）言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとすることができる。（高1段階ウ）	（知・技）相手を見て話したり聞いたりするとともに、間の取り方などに注意して話そうとしている。 （思・判・表）目的に応じて、話題を決め、集めた材料と比較するなど伝え合うために必要な事柄を選ぶようとしている。 （主学）言葉がもつよさを認識するとともに、思いや考えを伝え合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、インタビューメモ用紙	「インタビューに挑戦」 ～知りたいことを知るための会話～ （5月）	・インタビュー方法を学ぶ。 ・敬語の種類とつかい方を学ぶ。 ・電話で約束をする。 ・知りたいことをメモにまとめる。 ・メモを見て、話し言葉で丁寧に質問する。 ・メモを見てまとめる。
		（知及技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報の関係について理解することができる。（高1段階イ（ア）） （思判表力）文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもつことができる。（高1段階Cオ） （学・人）主体的に様々な情報を整理し、感じたことを表現することができる。（高1段階ウ）	（知・技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報の関係について理解しようとしている。 （思・判・表）文章を読んで理解したことに基づいて、感想や考えをもとうとしている。 （主学）主体的に様々な情報を整理し、感じたことを表現しようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「平和学習」 （6月）	・沖縄戦について、映像、本、新聞等から情報を収集する。 ・集めた情報をまとめる。 ・情報から得られた事実についての感想や考えをまとめる。 ・自分が感じたことを詩で表現する。
		（知及技）幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くことができる。（高1段階ウ（ウ）） （思判表力）目的を意識して、中心となる語や文を見つけて要約することができる。（高1段階C工） （学・人）読んだ本の魅力について、要約や引用を用いたオリジナルのPOPを通して紹介することができる。（高1段階ウ）	（知・技）幅広く読書に親しみ、読書が、必要な知識や情報を得ることに役立つことに気付くこうとしている。 （思・判・表）文章全体の内容を把握して、中心となる語や文を抜き出したり、自分の言葉を使い内容を要約しようとしている。 （主学）読んだ本の魅力について、要約や引用を用いて工夫しながらオリジナルPOPを作成し紹介しようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「本を紹介」 ～本のPOP作成～ （7月）	・図書室を利用し、推薦図書を選ぶ。 ・本のポイントとなる表現を生かして、要約し、本のPOPを作成する。
		（知及技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解することができる。（高1段階イ（ア）） （思判表力）引用したり、図表やグラフなどを用いたりして自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫することができる。（高2段階B工） （学・人）将来どんな生活をしたいか考え、友だちと協力して資料をまとめて伝え合うことができる。（高1段階ウ）	（知・技）考えとそれを支える理由や事例、全体と中心など、情報と情報との関係について理解しようとしている。 （思・判・表）引用したり、図表やグラフなどを用いたりして自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫しようとしている。 （主学）将来どんな生活をしたいか考え、友だちと協力して資料をまとめて伝え合おうとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート	「調べたことを報告」 ～1人暮らしをするために必要なこと～ （9月）	・資料を集める。 ①電気料金や水道料金 ②家庭ゴミの出し方やルール ③病気になったらどうするなどの気になることを調べてまとめる。

2 学期	42	(知及技) 文章を音読したり、朗読したりすることができる。(高1段階ア(キ)) (思判表力)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像することができる。(高1段階Cウ) (学・人)登場人物を把握し、場面の様子がわかるように工夫して朗読することができる。(高1段階ウ)	(知・技) 文章を音読したり、朗読しようとしている。 (思・判・表)登場人物の心情や情景について、場面と結び付けて具体的に想像しようとしている。 (主学)登場人物を把握し、場面の様子がわかるように工夫して朗読しようとしている。 【評価資料】活動の様子、自己評価、相互評価	「詩の朗読」 (10月)	・作者を知る。 ・詩の読解をする。 ・表現の工夫をする。(読むときの速さ、声の大きさ、抑揚、強調など) ・暗唱する。 ・工夫したことを発表する。
		(知及技) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解することができる。(高1段階ア(エ)) (思判表力)書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けることができる。(高1段階Bオ) (学・人)互いに感想や意見を伝え合い、よいところを見つけることができる。(高1段階ウ)	(知・技) 表現したり理解したりするために必要な語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には、性質や役割による語句のまとまりがあることを理解しようとしている。 (思・判・表)書こうとしたことが明確になっているかなど、文章に対する感想や意見を伝え合い、自分の文章のよいところを見付けようとしている。 (主学)互いに感想や意見を伝え合い、よいところを見つけようとしている。 【評価資料】活動の様子、ワークシート、作成物	「学年新聞作成」 ～学校生活の様子を記事にする～(11月、12月)	・編集会議を行い、記事の内容や紙面のレイアウト、インタビューなどを考える。 ・係分担をする。 ・記事の内容は、行事、現場実習、社会見学など身近なものを選ぶ。 ・記事を書く。 ・パソコンを使い編集をする。 ・印刷して配布する。
		(知及技) 文字の組み立て方を理解し、形を整えて書くことができる。(高1段階ウ(イ)㊟) (思判表力)相手や目的を意識して、書くことを決め、集めた材料を比較するなど、伝えたいことを明確にすることができる。(高1段階Bア) (学・人)相手のことを思いながら伝えたいことを表現することができる。(高1段階ウ)	(知・技) 時候の挨拶や書き方の決まりを守り、文字の大きさと読みやすさを意識して書こうとしている。 (思・判・表)相手や目的を意識して、ビジネスマナーを守り伝えたいことを明確に書こうとしている。 (主学)相手のことを思いながら伝えたいことを表現しようとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書はがき	「年賀状作成」 ～文書マナーを知る～ (12月)	・年賀状の目的を知る。 ・新年の挨拶や決まり事などのマナーを守る。 ・お世話になった方へ文面を考える。
3 学期	27	(知及技) 親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しむことができる。(高2段階ウ(ア)) (思判表力)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫することができる。(高1段階Aエ) (学・人)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れることができる。(高1段階ウ)	(知・技) 親しみやすい古文などの文章を音読するなどして、言葉の響きやリズムに親しもうとしている。 (思・判・表)相手に伝わるように、言葉の抑揚や強弱、間の取り方などを工夫しようとしている。 (主学)仮名遣いに注意したり、リズムを味わいながら音読し、古典の世界に触れようとしている。 【評価資料】活動の様子、音読の発表、暗唱テスト、自己評価、相互評価	「古典に親しむ」 ～仮名遣いに注意して音読する～ (1月)	・作者について知る。 ・登場人物や物語のあらすじを理解する。 ・仮名遣いに注意して、リズムを味わいながら繰り返し音読する。 ・冒頭部分を暗唱する。 ・教師の解説を聞く。
		(知及技) 接続する語句の役割、段落の役割について理解することができる。(高1段階ア(オ)) (思判表力)段落相互の關係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との關係などについて、叙述を基に捉えることができる。(高1段階Cイ) (学・人)説明文を読み、筆者の考えを理解することができる。(高1段階ウ)	(知・技) 接続する語句の役割、段落の役割について理解しようとしている。 (思・判・表)段落相互の關係に着目しながら、考えとそれを支える理由や事例との關係などについて、叙述を基に捉えようとしている。 (主学)説明文を読み、筆者の考えを理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、確認テスト	「説明文の読解」 ～接続する言葉～ (2月)	・文と文をつなぐ、つなぎ言葉や指示語を理解する。 ・文章の構造図を活用し、形式段落と段落の意味を理解する。 ・接続する語句に注目し、具体的に書かれた事柄から筆者の考えを理解する。 ・新しく知ったことや不思議に思ったことを発表する。
		(知及技) 日常よく使われる敬語を理解し使うことができる。(高1段階ア(力)) (思判表力)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の關係に注意したりして、文章の構成を考えることができる。(高1段階Bイ) (学・人)手紙の書き方の決まりを守り、主体的に書くことを決め、伝えたいことを明確に書くことができる。(高1段階ウ)	(知・技) 日常よく使われる敬語を理解し、お礼状の文面を書こうとしている。 (思・判・表)書く内容の中心を決め、内容のまとまりで段落をつくったり、段落相互の關係に注意したりして、文章の構成を考えようとしている。 (主学)手紙の書き方の決まりを守り、主体的に書くことを決め、伝えたいことを明確に書こうとしている。 【評価資料】活動の様子、下書き原稿、清書した手紙	「手紙を書こう」 ～先輩への感謝の思いを伝える～ (3月)	・手紙の書き方や決まりについて知る。 ・感謝の言葉や相手を気遣う言葉を考える。 ・エピソードを具体的に書き、わかりやすく段落をつけまとめる。 ・敬語や漢字表記や句読点などを気をつけて下書きする。 ・便せんを選び清書する。
総 時 数	105				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A(普通コース) 社会科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
2/70		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：（知・技）知識及び技能 評価：（知・技）知識・技能		（思・判・表）思考力、判断力、表現力等 （思・判・表）思考・判断・表現		（学・人）学びに向かう力・人間性等 （主・学）主体的に学習に取り組む態度	
年間目標		（知・技）我が国の国土の様子と国民生活、自然環境の特色、先人の業績や優れた文化遺産、社会参加するためのきまり、公共施設の役割と制度、農業や水産業の現状、産業と経済の関わり、外国の様子について、様々な資料や具体的な活動を通して、社会生活との関連を踏まえて理解するとともに、情報を適切に調べまとめる技能を身に付けるようにする。（高1段階） （思・判・表）社会的現象の特色や相互の関連、意味を多角的に考える力、自分の生活と結び付けて考える力、社会への関わり方を選択・判断する力、考えたことや選択・判断したことを表現する力を養う。（高1段階） （学・人）社会に主体的に関わろうとする態度や、よりよい社会を考え学習したことを社会生活に生かそうとする態度を養うとともに、多角的な思考や理解を通して、地域社会に対する誇りと愛情、地域社会の一員としての自覚、我が国の国土に対する愛情、我が国の歴史や伝統を大切にしたいと国を愛する心情、我が国の産業の発展を願い我が国の将来を担う国民としての自覚や平和を願う日本人として世界の国々の人々と共に生きることの大切さについての自覚を養う。（高1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	（知・技）我が国の国土の地形や気候の概要を理解するとともに、人々は自然環境に適応して生活していることを理解することができる。（高1段階ウ（7）㉔） （思・判・表）地形や気候などに着目して、国土の自然などの様子や自然条件から見て特色ある地域の人々の生活を捉え、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現することができる。（高1段階オ（7）㉔） （学・人）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組むことができる。（高1段階ウ）	（知・技）我が国の国土の地形や気候の概要を理解するとともに、人々は自然環境に適応して生活していることを理解しようとしている。 （思・判・表）地形や気候などに着目して、国土の自然などの様子や自然条件から見て特色ある地域の人々の生活を捉え、国土の自然環境の特色やそれらと国民生活との関連を考え、表現しようとしている。 （主・学）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子や発表、記入したワークシートの内容で評価する。	○日本の地理（4月・5月・6月）	・日本の基本情報 ・地図を読むルール ・各都道府県の位置と概要 ・日本の地形と気候
		（知・技）自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解することができる。（高1段階ウ（7）㉔） （思・判・表）災害の種類や発生位置や時期、防災対策などに着目して、国土の自然災害の状況を捉え、自然条件との関連を考え、表現することができる。（高1段階ウ（7）㉔） （学・人）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組むことができる。（高1段階ウ）	（知・技）自然災害は国土の自然条件などと関連して発生していることや、自然災害が国土と国民生活に影響を及ぼすことを理解しようとしている。 （思・判・表）災害の種類や発生位置や時期、防災対策などに着目して、国土の自然災害の状況を捉え、自然条件との関連を考え、表現しようとしている。 （主・学）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子や発表、記入したワークシートの内容で評価する。	○自然災害について（6月）	・地震、津波、台風、豪雨・洪水、土砂災害、噴火 ・自然災害への対策と復興支援
		（知・技）我が国の国土の自然環境と国民生活との関連に関わる学習活動を通して、関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに、公害が国土の環境や国民の生活に影響を及ぼすことを理解することができる。（高1段階ウ（7）㉔） （思・判・表）我が国の国土の自然環境と国民生活との関連に関わる学習活動を通して、公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して、公害防止の取組を捉え、その働きを考え、表現することができる。（高1段階ウ（7）㉔） （学・人）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組むことができる。（高1段階ウ）	（知・技）我が国の国土の自然環境と国民生活との関連に関わる学習活動を通して、関係機関や地域の人々の様々な努力により公害の防止や生活環境の改善が図られてきたことを理解するとともに、公害が国土の環境や国民の生活に影響を及ぼすことを理解しようとしている。 （思・判・表）我が国の国土の自然環境と国民生活との関連に関わる学習活動を通して、公害の発生時期や経過、人々の協力や努力などに着目して、公害防止の取組を捉え、その働きを考え、表現しようとしている。 （主・学）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子や発表、記入したワークシートの内容で評価する。	○公害について（7月）	・公害の定義と分類 ・公害の歴史 ・大気汚染、水質汚染、土壌汚染 ・騒音・振動 ・放射能汚染 ・環境保護と持続可能な開発
		（知・技）我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解することができる。（高1段階エ（7）㉔） （思・判・表）生産物の種類や分布、生産量の変化などに着目し、食料生産の概要を捉え、食料生産が国民生活に果たす役割を考え、表現することができる。（高1段階エ（7）㉔） （学・人）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組むことができる。（高1段階ウ）	（知・技）我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解しようとしている。 （思・判・表）生産物の種類や分布、生産量の変化などに着目して、食料生産の概要を捉え、食料生産が国民生活に果たす役割を考え、表現しようとしている。 （主・学）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子や発表、記入したワークシートの内容で評価する。	○日本の産業の特色（9月）	・第一次産業 ・第二次産業 ・第三次産業 ・エネルギー産業 ・環境、持続可能性 ・産業政策と国際競争力
2 学期	28	（知・技）食料生産に関わる人々は、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解することができる。（高1段階エ（7）㉔） （思・判・表）生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目し、食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現することができる。（高1段階エ（7）㉔） （学・人）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組むことができる。（高1段階ウ）	（知・技）食料生産に関わる人々は、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届けるなど、食料生産を支えていることを理解しようとしている。 （思・判・表）生産の工程、人々の協力関係、技術の向上、輸送、価格や費用などに着目して、食料生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現しようとしている。 （主・学）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子や発表、記入したワークシートの内容で評価する。	○日本の食料生産について（10月・11月）	・食料自給率 ・日本の農業、漁業、畜産業 ・食料安全保障と危機管理 ・食料生産と環境問題 ・日本の食料生産の未来
		（知・技）グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解することができる。（高1段階カ（7）㉔） （思・判・表）グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、外国の人々の生活の様子などに着目し、日本の文化や習慣との違いについて考え、表現することができる。（高1段階カ（7）㉔） （学・人）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組むことができる。（高1段階）	（知・技）グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解することができる。 （思・判・表）グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、外国の人々の生活の様子などに着目し、日本の文化や習慣との違いについて考え、表現することができる。 （主・学）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組むことができた。 【評価資料】活動の様子や発表、記入したワークシートの内容で評価する。	○外国の文化（11月・12月）	・世界の主要な文化圏 ・宗教と信仰 ・食文化 ・伝統と伝統工芸 ・生活様式と家族観 ・教育と文化交流 ・文化遺産と観光
3 学期	18	（知・技）我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、関連する先人の業績、優れた文化遺産などを理解することができる。（高1段階オ（1）㉔） （思・判・表）世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目し、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現することができる。（高1段階オ（1）㉔） （学・人）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組むことができる。（高1段階）	（知・技）我が国の歴史上の主な事象を手掛かりに、関連する先人の業績、優れた文化遺産などを理解しようとしている。 （思・判・表）我が国の歴史上の主な事象に関わる学習活動を通して、世の中の様子、人物の働きや代表的な文化遺産などに着目し、我が国の歴史上の主な事象を捉え、世の中の様子の変化を考え、表現しようとしている。 （主・学）自分の生活と結び付けて考えながら、主体的に学習活動に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子や発表、記入したワークシートの内容で評価する。	○日本の歴史（1月・2月・3月）	・歴史の流れと年代の表し方 ・歴史上の人物 ・文化遺産 ・沖縄県の歴史
総時数	70				

令和7年度 高等部 2年 II課程A (普通コース) 数学科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
3/105		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：(知及技)知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技)整数、小数、分数及び概数の意味と表し方や四則の関係また図形の形や大きさが決まる要素や立体を構成する要素の位置関係、図形の合同や多角形の性質、比例関係や異種の二つの量の割合の比べ方、百分率、データをグラフで表す表し方や読み取り方、測定した結果を平均する方法について理解するとともに、それらの問題解決における用い方についての技能を身に付けるようにする。(高1段階) (思判表力)数の表し方の仕組みや数を構成する単位、図形を構成する要素や図形間の関係、伴って変わる二つの数量の関係、目的に応じて収集したデータの特徴や傾向に着目して、目的に合った表現方法を用いて問題解決したり、解決の過程や結果を多面的に捉え考察したりする力を養う。(高1段階) (学・人)数量や図形、データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	36	(知及技)四則の混合した式や()を用いた式、公式についての考え方を理解するとともに、数量を□、△などを用いて表し、その関係を式に表したりして正しく計算する技能を身に付けることができる。(高1段階Aコ(ア)㊦㊧㊨) (思判表力)問題場面の数量の関係、二つの数量の対応や変わり方に着目し、数量の関係を簡潔に、また一般的に表現したり、簡単な式で表されている関係について考察する力を養うことができる。(高1段階Aコ(イ)㊦㊧) (学・人)数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養うことができる。(高1段階Aウ)	(知・技)四則の混合した式や()を用いた式についての考え方を理解しようとするとともに、数量を□、△などを用いて表し、その関係を式に表したりして正しく計算する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)問題場面の数量の関係、二つの数量の対応や変わり方に着目し、数量の関係を簡潔に表現しようとしたり、簡単な式で表されている関係について考察しようとしている。 (主学)数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 【評価資料】学習活動の様子、プリントの進捗、提出物、発表等で評価する。	数と計算「余暇の過ごし方について」 (4月～5月)	・()を用いた式の計算順序 ・四則混合の式の計算順序 ・分配、交換、結合法則の理解と活用 ・乗法について成り立つ性質 ・DVDレンタル時の料金表やカラオケ・ボウリング等の娯楽施設の料金表の読み取り、合計利用料を考える。 ・家計簿のつけ方や計算方法を知って、1ヶ月の模擬支出を考える。 ・銀行の預金や引き出し方法、通帳の見方などを学ぶ。 (乗法の結合法則、分配法則、四則混合の式、□、△などを用いた式)
		(知及技)平均の意味や求め方を理解し、それらを求める技能を身に付けることができる。(高1段階Dイ(ア)㊦) (思判表力)概括的に捉えることに着目し、測定した結果を平均する方法について考察し、それを学習や日常生活に生かすことができる。(高1段階Dイ(イ)㊦) (学・人)データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(高1段階Dウ)	(知・技)平均の意味や求め方を理解し、それらを求める技能を身に付けようとしている。 (思・表・判)概括的に捉えることに着目し、測定した結果を平均する方法について考察し、それを学習や日常生活に生かそうとしている。 (主学)データの活用について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 【評価資料】学習活動の様子、プリントの進捗、提出物、発表等で評価する。	データの活用「生活費用の平均について」 (6～7月)	・小数の意味の拡張(小数倍) ・小数をかけることの意味 ・小数の乗法の考え方と筆算形式 ・小数の場合も分配、交換、結合法則が成り立つこと ・小数を10倍、1/10にしたときの数の表し方 ・小数の加減計算と筆算形式(小数第二位以下) ・光熱費や水道代などの平均月額を調べ、生活費の平均月額を求める。 ・友人などと食事に行った際に一人あたりの金額を考える。(平均)
		(知及技)小数や分数の用い方や表し方、数の相対的な大きさについての理解を深め、簡単な場合について的小数や分数の計算の技能を身に付けることができる。(高1段階Aキ(ア)㊦㊧㊨㊩、Aケ(ア)㊦㊧㊨㊩㊪) (思判表力)数のまとまりや表し方の仕組み、構成する単位に着目し、計算の仕方を考え、それらを日常生活に生かすことができる。(高1段階Aキ(イ)㊦、Aケ(イ)㊦㊧) (学・人)数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養うことができる。(高1段階Aウ)	(知・技)小数や分数の用い方や表し方、数の相対的な大きさについての理解を深め、簡単な場合について的小数や分数の加法及び減法、乗法、除法の計算の技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)数のまとまりや表し方の仕組み、構成する単位に着目し、計算の仕方を考え、それらを日常生活に生かそうとしている。 (主学)数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 【評価資料】学習活動の様子、プリントの進捗、提出物、発表等で評価する。	数と計算「生産・販売に関わるお金について」 (9月～10月)	・小数の位取りの原理、小数の構成 ・小数の順序、大小関係、相対的な大きさ ・レシートの見方を学ぶ。 ・商品の原価と価格について知り、利益の計算や原価率について考える。 ・決められた個数の製品を作るためのコストや納期までの計画について考える。 (小数、簡単な分数の加法・減法、同分母分数の加減、分数と小数、整数の関係) ・小数に整数をかける乗法と筆算形式

2 学 期	42	(知及技)三角形、様々な四角形などの多角形や円の性質、円周率及び図形の形や大きさが決まる要素について理解するとともにそれらを活用する技能を身に付けることができる。(高1段階Bア(ア)㉔㉕㉖㉗) (思判表力)図形を構成する要素及びそれらの位置関係、図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察したり、図形の性質を見いだし、その性質を筋道を立てて説明したりする力を養うことができる。(高1段階Bア(イ)㉘㉙) (学・人)図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養うことができる。(高1段階Bウ)	(知・技)三角形、四角形などの多角形及び図形の形や大きさが決まる要素について理解しようとともにそれらを活用する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)図形を構成する要素及びそれらの位置関係、図形間の関係に着目し、構成の仕方を考察しようとしたり、図形の性質に気付き、その性質を説明しようとしている。 (主学)図形や数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、検討してよりよいものを求めて粘り強く考えようとしたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 【評価資料】学習活動の様子、プリントの進捗、提出物、発表等で評価する。	図形 「間取りについて」 「目的地までの距離について」 (11月)	・長さや重さ、広さの単位を知って、身近なものの量を表す。 ・様々な計器や計算を行い、実際の長さや重さ、広さを求める。 ・自分の家の間取りを知る。 ・実物と模型で拡大・縮小について考える。 ・直線の垂直、平行の概念とひき方 ・平行線を活用してできる角の大きさの考察 ・台形、平行四辺形、ひし形の概念、性質 ・台形、平行四辺形、ひし形のかき方 ・合同の意味、合同な図形の弁別 ・合同な図形の性質 ・合同な三角形の作図と、三角形の決定条件の初歩 ・円周率の意味 ・円の直径の長さや円周の長さの関係(長さの単位、重さの単位、適切な単位と計器の選択、正三角形、二等辺三角形、平行四辺形、台形、ひし形、面積の単位、長方形、正方形の面積) ・直方体、立方体の概念、特徴、性質 ・展開図、見取図の意味とかき方 ・直方体、立方体の面や辺の位置関係(垂直、平行) ・角柱、円柱の概念、特徴、性質 ・角柱、円柱の見取図、展開図
		(知及技)比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりする技能を身に付けることができる。(高2段階Bイ(ア)㉚) (思判表力)日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察し、それを日常生活に生かそうとしている。 (学・人)数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養う。(高2段階Cウ)	(知・技)比の意味や表し方を理解し、数量の関係を比で表したり、等しい比をつくったりする技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)日常の事象における数量の関係に着目し、図や式などを用いて数量の関係の比べ方を考察し、それを日常生活に生かそうとしている。 (学・人)数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 【評価資料】学習活動の様子、プリントの進捗、提出物、発表等で評価する。	変化と関係 「比とその利用」 (12月)	・「比」の意味と表し方を知る。 ・2:3、4:6などの比について考える。(割合と比) ・割合の意味とその求め方 ・百分率の意味とその表し方 ・歩合の意味とその表し方 ・百分率を適用した計算方法 発展 表で比例関係を調べる素地的活動 ・小数を整数でわる除法と筆算形式 ・余りがある場合の余りの小数点の位置 ・わり進みのある除法計算
3 学 期	27	(知及技)整数や小数を分数の形にしたり、分数を小数で表すこと、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことについて理解し、その計算の技能を身に付けることができる。(高1段階Bアウ(ア)㉔㉕㉖㉗、高2段階Bアイ(ア)㉘㉙、Aエ(ア)㉚㉛) (思判表力)乗法及び除法の意味に着目し、乗数や除数が小数や分数である場合まで数の範囲を広げて乗法及び除法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方を考えたり、それらを日常生活に生かしたりすることができる。(高1段階Bアウ(イ)㉜㉝) (学・人)数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養うことができる。(高1段階Aウ)	(知・技)整数や小数を分数の形にしたり、分数を小数で表すこと、整数の場合と同じ関係や法則が成り立つことについて理解し、その計算の技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)乗法及び除法の意味に着目し、乗数や除数が小数や分数である場合まで数の範囲を広げて乗法及び除法の意味を捉え直すとともに、それらの計算の仕方を考えたり、それらを日常生活に生かそうとしている。 (主学)数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考えたり、数学のよさに気付き学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 【評価資料】学習活動の様子、プリントの進捗、提出物、発表等で評価する。	数と計算 「消費税や割引について」 (1月)	・小数でわることの意味 ・純小数でわるとき商と被除数の関係 ・小数の除法におけるあまりの位取り ・商を概数で表すときの処理の仕方 ・概数の意味 ・四捨五入の意味と方法 ・数の範囲の表し方 ・消費税や割引について知る。 ・合計金額から消費税がいくらか考える。 ・クーポン券を活用すると大体いくらになるか考える。 ・予算内で商品購入の計画を立てる。 (1億までの数、概数、概算、小数の加法・減法、小数の乗法)
		(知及技)起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を理解し、それらを求める技能を身に付けることができる。(高2段階Dイ(ア)㉞) (思判表力)事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察することができる。(高2段階Dイ(イ)㉟) (学・人)割合として捉えられる数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとする態度を養うことができる。(高2段階Cウ)	(知・技)起こり得る場合を順序よく整理するための図や表などの用い方を理解し、それらを求める技能を身に付けようとしている。 (思・表・判)事象の特徴に着目し、順序よく整理する観点を決めて、落ちや重なりなく調べる方法を考察しようとしている。 (主学)割合として捉えられる数量について数学的に表現・処理したことを振り返り、多面的に捉え検討してよりよいものを求めて粘り強く考える態度、数学のよさを実感し、学習したことを生活や学習に活用しようとしている。 【評価資料】学習活動の様子、プリントの進捗、提出物、発表等で評価する。	データの活用 「場合を順序よく整理して」 (2～3月)	・リレーの走る順序やスポーツ大会の総当たりの試合数などを抜けなく数える方法について学ぶ。 ・レストランのセットメニューの組み合わせについて考える。 ・電話番号の全通りを考える(順列、組み合わせ) ・帯グラフ、円グラフの読み方、特徴、書き方 ・統計的な問題解決の方法 ・起こりうる場合の数を落ちや重なりがないように調べる方法(順列、組み合わせの考え方の初歩)
総時数	105				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース） 理科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
1/35		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：(知・技)知識及び技能（思・判・表）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主・学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知・技) 自然の事物・現象についての基本的な理解を図り、観察、実験などに関する初歩的な技能を体験することができる。（高1段階） (思・判・表)観察、実験などを行い、解決の方法を考える力を身につけることができる。（高1段階） (学・人)自然を愛する心情を養うとともに、学んだことを主体的に生活に生かそうとする態度を養う。（高1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知・技) 植物の体のつくりと働きを理解するとともに観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけること。（高2段階Aイ(ア)） (思・判・表) 植物の体のつくりと働きについて調べる中で、体のつくり、体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現することができる。（高2段階Aイ(イ)） (学・人) 植物の体のつくりと働きについて学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしたりすることができる。（高2段階ウ）	(知・技) 植物の体のつくりと働きを理解しようとしているとともに観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表)植物の体のつくりと働きについて調べる中で、体のつくり、体内の水などの行方及び葉で養分をつくる働きについて、より妥当な考えをつくりだし、表現しようとしている。 (主・学)植物の体のつくりと働きについて学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしている。 【評価資料】活動の様子や課題への取り組みを評価する。	「植物の養分と水の通り道」(4、5月) ・でんぷんのでき方 ・水の通り道	・植物の養分と水について学ぶ。 ・維管束や葉脈を観察する。
		(知・技) 動物には雌雄あり、生まれた卵は日が経つにつれて中の様子が変化してかえることを理解するとともに、観察・実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。（高1段階Aイ(ア)） (思・判・表)動物の発生や成長について調べる中で、動物の発生や成長の様子と経過についての予想や仮説を基に解決の方法を考え、表現することができる。（高1段階Aイ(イ)） (学・人)動物の誕生について学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしたりすることができる。（高1段階ウ）	(知・技) 動物には雌雄あり、生まれた卵は日が経つにつれて中の様子が変化してかえることを理解しようとしているとともに、観察・実験などに関する初歩的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表)動物の発生や成長について調べる中で、動物の発生や成長の様子と経過についての予想や仮説を基に解決の方法を考え、表現しようとしている。 (主・学)動物の誕生について学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしている。 【評価資料】活動の様子や課題への取り組みを評価する。	「動物の誕生」(6、7月) ・性別 ・卵生、胎生 ・沖縄の川や水田の生き物	・メダカを観察し、雄と雌を見分ける。 ・卵の中の成長を観察する。 ・子宮の中での子どもの育ち方を学ぶ。
2 学期	14	(知・技)土地のつくりと変化について理解するとともに観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。（高2段階Bア(ア)） (思・判・表)土地のつくりと変化について調べる中で、土地のつくりやでき方について、より妥当な考えをつくりだし、表現することができる。（高2段階Bア(イ)） (学・人)土地のつくりと変化について学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えたり、行動することができる。（高2段階ウ）	(知・技)土地のつくりと変化について理解しようとしているとともに観察、実験などに関する初歩的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表)土地のつくりと変化について調べる中で、土地のつくりやでき方について、より妥当な考えをつくりだし、表現しようとしている。 (主・学)土地のつくりと変化について学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしている。 【評価資料】活動の様子や課題への取り組みを評価する。	「土地のつくりと変化」(9、10月) ・礫岩、砂岩、泥岩 ・地層のでき方と化石 ・自然災害 ・沖縄の地層	・大地のつくりと変化について学ぶ。 ・地層や火山の動画を視聴する。
		(知・技)水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあること、また、気体が溶けているものや金属を変化させるものがあることを理解するとともに、観察・実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。（高2段階Cイ(ア)） (思・判・表)水溶液の性質や働きの違いについて、より妥当な考えをつくりだし、表現することができる。（高2段階Cイ(イ)） (学・人)水溶液の性質や働きについて学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしたりすることができる。（高2段階ウ）	(知・技)水溶液には、酸性、アルカリ性及び中性のものがあること、また、気体が溶けているものや金属を変化させるものがあることを理解しようとしているとともに、観察・実験などに関する初歩的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表)水溶液の性質や働きの違いについて、より妥当な考えをつくりだし、表現しようとしている。 (主・学)水溶液の性質や働きについて学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしている。 【評価資料】活動の様子や課題への取り組みを評価する。	「水溶液の性質」(11、12月) ・酸性、アルカリ性、中性 ・気体が溶けている水溶液 ・金属を変化させる水溶液	・水溶液の性質について学ぶ。 (身近な水溶液を酸性、中性、アルカリ性に分類してみる。)
3 学期	9	(知・技)電気は、発電や蓄電、様々なエネルギーに変換することができることや身の回りには、電気を利用した道具があることを理解するとともに、観察・実験などに関する初歩的な技能を身につけることができる。（高2段階CⅡ(ア)） (思・判・表)電気の量と働き、発電や蓄電、電気の変換について、より妥当な考えをつくりだし、表現することができる。（高2段階CⅡ(イ)） (学・人)電気の性質や働きについて学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしたりすることができる。（高2段階ウ）	(知・技)電気は、発電や蓄電、様々なエネルギーに変換することができることや身の回りには、電気を利用した道具があることを理解しようとしているとともに、観察・実験などに関する初歩的な技能を身につけようとしている。 (思・判・表)電気の量と働き、発電や蓄電、電気の変換について、より妥当な考えをつくりだし、表現しようとしている。 (主・学)電気の性質や働きについて学んだことを、様々な生活場面に当てはめて考えようとしたり、行動しようとしている。 【評価資料】活動の様子や課題への取り組みを評価する。	「電気の利用」(1～3月) ・発電、蓄電 ・電気の変換 ・電気の利用	・電気と私たちの生活について学ぶ。 (電気を作りだしたり、様々なエネルギーに変換したりする。)
総時数	35				

令和7年度 高等部 2年 II課程A (普通コース) 音楽科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
2/70		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：(知及技)知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技) 曲想と音楽の構造などとの関わりについて理解するとともに、創意工夫を生かした音楽表現をするために必要な歌唱、器楽、創作、身体表現の技能を身に付けるようにする。（高1段階） (思判表力) 音楽表現を創意工夫することや、音楽のよさや美しさを自分なりに見いだしながら音楽を味わって聴くことができるようにする。（高1段階） (学・人) 音楽活動の楽しさを体験することを通して、音楽文化に親しみ、音楽経験を生かして生活を明るく豊かなものにしていく態度を養う。（高1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技) 設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせるとまとまりのある表現をする技能を身に付けることができる。（高1段階A工（ウ）④） (思判表力) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫できる。（高1段階A工（ア）） (学・人) 主体的・協働的に身体表現に取り組むことができる。（高1段階ウ）	(知・技) 設定した条件に基づいて、様々な動きを組み合わせるとまとまりのある表現する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 身体表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、身体表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的・協働的に身体表現に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	身体表現「リズムを楽しもう」 （4～5月）	・複数の音符を用いたリズム打ちや音符の理解について学習する。 ・リズムに合わせてカップを使った表現をする。
		(知及技) 声の音色や響きと発声との関わりについて理解できる。（高1段階Aア（イ）④） (思判表力) 歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫できる。（高1段階Aア（ア）） (学・人) 主体的・協働的に歌唱表現に取り組むことができる。（高1段階ウ）	(知・技) 声の音色や響きと発声との関わりについて理解しようとしている。 (思・判・表) 歌唱表現について知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的・協働的に歌唱表現に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	歌唱「平和について考えよう」 （5～6月）	・歌詞の理解や演奏と歌唱、鑑賞のマナーについて学習する。
		(知及技) 音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けることができる。（高1段階Aイ（ウ）④） (思判表力) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫できる。（高1段階Aイ（ア）） (学・人) 主体的・協働的に器楽表現に取り組むことができる。（高1段階ウ）	(知・技) 音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的・協働的に器楽表現に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	器楽「器楽合奏に挑戦しよう」 （5～7月）	・楽器演奏体験をする。（楽器の名称、楽器の特徴） ・奏法について学習する。（個人練習、パート練習、合奏） ・指揮の注視について学ぶ。
		(知及技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解できる。（高1段階Bア（イ）） (思判表力) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見だし、曲全体を味わって聴くことができる。（高1段階B（ア）） (学・人) 主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組むことができる。（高1段階ウ）	(知・技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲全体を味わって聴こうとしている。 (主学) 主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。 【評価資料】学習の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	鑑賞「特徴を捉えて聴こう」 （5～6月）	・クラシックや宗教音楽、民族音楽など色々なジャンルの曲を鑑賞する。
2 学期	28	(知及技) 音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けることができる。（高1段階A（ウ）④） (思判表力) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫できる。（高1段階Aイ（ア）） (学・人) 主体的・協働的に器楽表現に取り組むことができる。（高1段階ウ）	(知・技) 音色や響きに気を付けて、旋律楽器及び打楽器を演奏する技能を身に付けようとしている。 (思・判・表) 器楽表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、器楽表現を創意工夫しようとしている。 (主学) 主体的・協働的に器楽表現に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	器楽「器楽合奏を楽しもう」 （9～11月）	・楽器演奏体験をする。（楽器の名称、楽器の特徴） ・奏法について学習する。（個人練習、パート練習、合奏） ・指揮の注視について学習する。
		(知及技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解できる。（高1段階Bア（イ）） (思判表力) 創作表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、創作表現を創意工夫すること。（高1段階Aウ（ア）） (学・人) 主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組むことができる。（高1段階ウ）	(知・技) 曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 (思・判・表) 鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲全体を味わって聴こうとしている。 (主学) 主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。 【評価資料】学習の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	創作「曲作りに挑戦しよう」 （11月～12月）	・音楽創作アプリ等を使用し、旋律及びリズムパートの創作を行う。

3 学 期	18	(知及技)呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きのある歌い方で歌う技能を身に付けることができる。(高1段階Aア(ウ)④) (思判表力)歌唱表現についての知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫できる。(高1段階Aア(ア)) (学・人)主体的・協働的に歌唱表現に取り組むことができる。(高1段階ウ)	(知・技)呼吸及び発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない、響きがある歌い方で歌う技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)歌唱表現について知識や技能を得たり生かしたりしながら、歌唱表現を創意工夫しようとしている。 (主学)主体的・協働的に歌唱表現に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	歌唱「気持ちを込めて歌おう」 (1～3月)	・発声練習、歌詞の理解、強弱記号の理解と意識をする。
		(知及技)曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解できる。(高1段階Bア(イ)) (思判表力)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴くことができる。(高1段階B(ア)) (学・人)主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組むことができる。(高1段階ウ)	(知・技)曲想及びその変化と、音楽の構造との関わりについて理解しようとしている。 (思・判・表)鑑賞についての知識を得たり生かしたりしながら、曲や演奏のよさなどを見いだし、曲全体を味わって聴こうとしている。 (主学)主体的・協働的に鑑賞の学習に取り組もうとしている。 【評価資料】学習の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	鑑賞「曲の特徴について発表してみよう」 (2～3月)	・クラシックや宗教音楽、民族音楽など色々なジャンルの曲を鑑賞する。 ・生徒同士で感じたこと等を話し合う場面を設定し、曲の特徴についてグループ毎に発表する。
総時数	70				

令和7年度 高等部2年 II課程A（普通コース） 美術科 年間指導計画

単位数 ／配当時数	児童生徒	担当者
2／70	高等部2年 II課程A（普通コース）	

目標：（知・技）知識及び技能（思・判・表）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等
 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度

年間目標		（知・技）造形的な視点について理解するとともに、意図に応じて自分の表現方法を追求して創造的に表すことができるようにする。（高2段階） （思・判・表）造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫などについて考え、主題を生み出し豊かに発想し構想を練ったり、美術や美術文化などに対する見方や感じ方を深めたりすることができるようにする。（高2段階） （学・人）主体的に美術の活動に取り組み創造活動の喜びを味わい、美術を愛好する心情を深め、心豊かな生活を創造していく態度を養う。（高2段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	20	（知・技）対象や事象を深く見つめ、伝える目的を基に主題を生み出し構成を創意工夫し、心豊かに表現する構成を練ることができる。（高2段階） （思・判・表）美術作品などのよさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を深めることができる。（高2段階） （学・人）主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組むことができる。（高2段階）	（知・技）対象や事象を深く見つめ、伝える目的を基に主題を生み出し構成を創意工夫し、心豊かに表現する構成しようとしている。 （思・判・表）よさや美しさを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などについて考え、見方や感じ方を深めようとしている。 （主学）主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と作品、発表、振り返りシートで評価する。	○「自己紹介カード」（4月）	・自己紹介カードの制作をする。 ・制作した作品の発表をする。 ・制作した作品の鑑賞をする。
		（知・技）材料や用具の特性の生かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して自分らしさを表すことができる。（高2段階） （思・判・表）造形的な特徴などから全体のイメージで捉えることを理解し、見方や感じ方を深めたりすることができる。（高2段階） （学・人）主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組むことができる。（高2段階）	（知・技）材料や用具の特性の活かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して自分らしさを表そうとしている。 （思・判・表）造形的な特徴などから全体のイメージで捉えることを理解し、見方や感じ方を深めようとしている。 （主学）主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と作品、発表、振り返りシートで評価する。	○「いろいろな技法」（5～7月）	・技法について学ぶ。 ・制作した作品を鑑賞する。
2学期	30	（知・技）対象や事象を見つめ、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構成を練ることができる。（高2段階） （思・判・表）生活の中のよさや美しさを感じ取り、美術についての見方感じ方を深めることができる。（高2段階） （学・人）主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組むことができる。（高2段階）	（知・技）対象や事象を見つめ、構成を創意工夫し、心豊かに表現する構成を練ろうとしている。 （思・判・表）生活の中のよさや美しさを感じ取り、美術についての見方感じ方を深めようとしている。 （主学）主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と作品、発表、振り返りシートで評価する。	○「将来のわたし」（9～10月）	・ポスター制作 ・技法を活用する。 ・制作した作品の発表をする。 ・制作した作品の鑑賞をする。
		（知・技）材料や用具の特性の活かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して自分らしさを表すことができる。（高2段階） （思・判・表）生活の中のよさや美しさを感じ取り、美術についての見方感じ方を深めることができる。（高2段階） （学・人）主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組むことができる。（高2段階）	（知・技）材料や用具の特性の活かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して自分らしさを表そうとしている。 （思・判・表）生活の中のよさや美しさを感じ取り、美術についての見方感じ方を深めようとしている。 （主学）主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と作品、発表、振り返りシートで評価する。	○「クリスマスカード」（11～12月）	・クリスマスカードについて学ぶ。 ・カードの制作をする。 ・制作したカードの鑑賞をする。

3 学 期	20	(知及技) 対象や事象を見つめ感じ取ったことを表現できるような鑑賞方法を身に付ける。(高2段階) (思判表力) 美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げることができる。(高2段階) (学・人) 主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組むことができる。(高2段階)	(知・技) 対象や事象を見つめ感じ取ったことを表現できるような鑑賞方法を身に付けようとしている。 (思・判・表) 美術や文化遺産などのよさや美しさを感じ取り、美術文化について考えるなどして、見方や感じ方を広げようとしている。 (主学) 主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と作品、発表、振り返りシートで評価する。	○「鑑賞」 (1月)	・各名画について学ぶ。 ゴッホ ルノアール モネ ダヴィンチ シャガール
		(知及技) 材料や用具の特性の活かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して自分らしさを表すことができる。(高2段階) (思判表力) 造形的な特徴などから全体のイメージで捉えることを理解し、見方や感じ方を深めたりすることができる。(高2段階) (学・人) 主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組むことができる。(高2段階)	(知・技) 材料や用具の特性の活かし方などを身に付け、意図に応じて表現方法を工夫して自分らしさを表そうとしている。 (思・判・表) 造形的な特徴などから全体のイメージで捉えることを理解し、見方や感じ方を深めようとしている。 (主学) 主体的・協働的に制作や鑑賞に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と作品、発表、振り返りシートで評価する。	○「3年生を送る会飾り制作」 (2～3月)	・合同制作について確認する。 ・1年間で学習した技法などで作品を制作する。
総時数	70				

令和7年度 高等部 2年Ⅱ課程A(普通コース)保健体育科(体育) 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
2/70		高等部 2 年Ⅱ 課程 A （普通コース）			
目標：(知及技)知識及び技能 評価：(知・技)知識・技能		(思判表力)思考力、判断力、表現力等 (思・判・表)思考・判断・表現		(学・人)学びに向かう力・人間性等 (主学)主体的に学習に取り組む態度	
年間目標		(知及技) 各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身に付けるようにする。(高1段階) (思判表力)イ 各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを、他者に伝える力を養う。(高1段階) (学・人)ウ 各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自己の最善を尽くして自主的に運動をする態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う。(高1段階)			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、仲間と積極的に関わったり、動きを継続する能力などを高める運動をしたりすることができる。(高1段階Aア) (思判表力)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階Aイ) (学・人)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して、きまりを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をすることができる。(高1段階Aウ)	(知・技)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動を通して、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、その行い方や方法を理解するとともに、仲間と積極的に関わったり、動きを継続する能力などを高める運動をしようとしている。 (思・判・表)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)体ほぐしの運動や体の動きを高める運動の多様な経験を通して、きまりを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「体づくり運動」 (4月～3月) ・集団行動 ・ラジオ体操 ・新体力テスト ・特体連ダンス	・いろいろな手軽な運動やリズムカルな運動を行う。 ・特体連ダンスやラジオ体操や地域で親しまれている曲に合わせてダンスを行う。 ・体の柔らかさや巧みな動き、力強い動き、動きを継続する能力を高めることをねらいとして行われる運動を行う。
		(知及技)水泳の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けることができる。(高1段階Dア) (思判表力)水泳についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階Dイ) (学・人)水泳の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をすることができる。(高1段階Dウ)	(知・技)水泳の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに泳法を身に付けようとしている。 (思・判・表)水泳についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)水泳の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「水泳」 (6～7月) ・クロール ・平泳ぎ ・スタート&ターン	・クロール、平泳ぎでは手や足の動きと呼吸のタイミングを合わせられるようゆっくりとした動きで行う。 ・生徒の体力や技能に応じてスタート、ターンの練習を行う。
2 学期	28	(知及技)器械運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに技を身に付けることができる。(高1段階Bア) (思判表力)器械運動についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階Bイ) (学・人)器械運動の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や器械・器具の安全を確保したりし、自主的に運動をすることができる。(高1段階Bウ)	(知・技)器械運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに技を身に付けようとしている。 (思・判・表)器械運動についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)器械運動の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や器械・器具の安全を確保したりし、自主的に運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「器械運動」 (9月) ・マット運動 ・跳び箱運動 ・トランポリン	・一連の動きを滑らかに、バランスよく姿勢を保ちながら行い、基本的な技を身に付ける。
		(知及技)武道の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開することができる。(高1段階Fア) (思判表力)武道についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階Fイ) (学・人)武道の多様な経験を通して、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をすることができる。(高1段階Fウ)	(知・技)武道の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて、簡易な攻防を展開しようとしている。 (思・判・表)武道についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)武道の多様な経験を通して、きまりや伝統的な行動の仕方を守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「武道」 (10月) ・空手	・基本動作を中心に取り組み、普及型Ⅰ、Ⅱに挑戦する。
		(知及技)陸上競技の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付けることができる。(高1 段階Cア) (思判表力)陸上競技についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階Cイ) (学・人)陸上競技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をすることができる。(高1段階Cウ)	(知・技)陸上競技の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)陸上競技についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)陸上競技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「陸上競技」 (11,12月) ・短距離走 ・長距離走 ・長距離走 ・リレー	・短距離走では手足のリズムを合わせ、体を軽く前傾させて全力で走ること。 ・長距離走では、ペースを一定にして走ること。 ・リレーではバトンの受け渡しのタイミングを練習しながらチームに分かれて競争し、チームのタイムを短縮できるよう練習を行う。

3 学 期	18	(知・技)ダンスの楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解するとともに、技能を身に付け、表現や踊りを通じた交流をすることができる。(高1段階Gア) (思・判・表)ダンスについての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階Gイ) (学・人)ダンスの多様な経験を通して、仲間の表現を認め助け合ったり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をすることができる。(高1段階Gウ)	(知・技)ダンスの楽しさや喜びを味わい、その行い方を理解するとともに、技能を身に付け、表現や踊りを通じた交流をしようとしている。(思・判・表)ダンスについての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主・学)ダンスの多様な経験を通して、仲間の表現を認め助け合ったり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「ダンス」 (1月) ・創作ダンス	・現代的なリズムのダンス(リズムに乗って全身で自由に弾んで踊ること。) ・簡単なリズムの取り方や動きで、音楽のリズムに同調したり、体幹部を中心としたシンプルに弾む動きをしたりして自由に踊ること。 ・リズムの取り方や動きの連続のさせ方を組み合わせて、動きに変化を付けて踊ること
		(知・技)球技の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け、簡易化されたゲームを行うことができる。(高1段階Eア) (思・判・表)球技についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階Eイ) (学・人)球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をすることができる。(高1段階Eウ)	(知・技)球技の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能を理解するとともに技能を身に付け、簡易化されたゲームを行おうとしている。(思・判・表)球技についての自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主・学)球技の多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自主的に運動をしようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「球技」 (2、3月) ・バスケットボール ・サッカー ・バレーボール ・バドミントン ・卓球 ・ボッチャ ・フライングディスク	・生徒の実態等に応じて簡易化したルールでゲームを行う。 ・将来の余暇活動にも結びつく種目を積極的に取り入れる。 ・生徒の実態に応じて、各種目のきまりやルールについての学習を行う。
		(知・技)運動やスポーツの多様性、効果と学び方、安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に気付くことができる。(高1段階Hア) (思・判・表)運動やスポーツの多様性、効果と学び方、安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階Hイ) (学・人)運動やスポーツの多様性、効果と学び方、安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に積極的に取り組むことができる。(高1段階Hウ)	(知・技)運動やスポーツの多様性、効果と学び方、安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義に気付くことができる。(思・判・表)運動やスポーツの多様性、効果と学び方、安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主・学)運動やスポーツの多様性、効果と学び方、安全な行い方及び文化としてのスポーツの意義についての学習に積極的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「体育理論」 (4月～3月) ・運動やスポーツの多様性 ・効果と学び方 ・安全な行い方 ・文化としてのスポーツの意義	・スポーツには多様な関わり方があること。 ・効果と学び方では、運動が身体の発達やその機能に効果があることや食生活の改善と関連付ける。 ・安全な行い方では、運動の特性や目的に適した運動を選択したり、個々の発達段階に応じた強度、時間、頻度に配慮した計画を立てること。
総時数	70				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）保健体育科(保健)年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
1/35		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：(知及技)知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技)各種の運動の楽しさや喜びを味わい、その特性に応じた技能等や心身の発育・発達、個人生活に必要な健康・安全に関する事柄などを理解するとともに、技能を身に付けるようにする。(高1段階) (思判表力)各種の運動や健康・安全な生活を営むための自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを、他者に伝える力を養う。(高1段階) (学・人)各種の運動における多様な経験を通して、きまりやルール、マナーなどを守り、仲間と協力したり、場や用具の安全を確保したりし、自己の最善を尽くして自主的に運動をする態度を養う。また、健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組む態度を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知及技)心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けることができる。(高1段階1ア) (思判表力)健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階1イ) (学・人)健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組むことができる。(高1段階1ウ)	(知・技)心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「保健」 (4～7月) 「交通事故や自然災害などによる傷害発生要因」 「交通事故などによる傷害の防止」 「応急手当の意義と実際」	・人的要因や環境要因などの関わりによる傷害の発生 ・安全な行動、環境の改善による傷害の予防 ・自転車の特性 ・自転車事故での加害責任、保険加入 ・AEDの使用を含む心肺蘇生法
2 学期	14	(知及技)心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けることができる。(高1段階1ア) (思判表力)健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階1イ) (学・人)健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組むことができる。(高1段階1ウ)	(知・技)心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「保健」 (9～12月) 「欲求やストレスへの対処と心の健康」 「喫煙、飲酒、薬物乱用と健康」	・精神と身体の相互影響 ・欲求やストレスの心身への影響と適切な対処 ・ストレスへの対処の方法 ・心身への様々な影響 ・健康を損なう原因 ・個人の心理状態や人間関係、社会環境などの要因に「たいする適切な対処
3 学期	9	(知及技)心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けることができる。(高1段階1ア) (思判表力)健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えることができる。(高1段階1イ) (学・人)健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組むことができる。(高1段階1ウ)	(知・技)心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等を理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えようとしている。 (主学)健康・安全に留意し、健康の保持増進と回復に積極的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りシートで評価する。	「保健」 (1～3月) 「感染症の予防」	・自転車や自動車の特性、交通法規、周囲の状況に応じ、安全に行動すること、加害責任、事故の特徴について学習する。 ・有害物質や依存性に関する基礎知識や好奇心、心理状態等に適切に対処することを学習する。
総時数	35				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）職業科(座学) 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
2/70		高等部2年Ⅱ課程A(普通コース)			
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技)職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身に付けるようにする。(高1段階) (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。(高1段階) (学・人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	24	(知及技)勤労の意義を理解することができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。(高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)勤労の意義を理解しようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	○オリエンテーション(4月) ・授業の目標と活動内容について ○「自分のこと」(4月) ③自分の家 ④生活スケジュール ⑤卒業後の進路先 ⑥やりたいこと、夢、職業	・授業の目標や活動内容について知り、学習の見通しを持つ。 ・家庭や学校、地域における自分と他者との役割について理解する。 ・住所・電話番号・最寄りバス停などを理解し、伝える。 ・1日及び1週間のスケジュール管理や休日の過ごし方について確認し、課題を設定し改善方法を考える。 ・卒業後の進路先について知る。 ・就労に向けたドリームマップを作成する。
		(知及技)職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)⑦) (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。(高1段階Aイ(イ)⑦) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】学習や活動の状況およびワークシート等の記述内容に基づいて評価	○「着こなし講座」 ○「身だしなみ講座」 ○「金融教育講座」(5・7月)	・「洋服の青山」のスタッフによる着こなし講座を受講するとともに実践を行う。 ・「資生堂」のスタッフによる身だしなみ講座を受講するとともに実践を行い、身だしなみについて理解する。 ・外部講師による講話を聞き、ライフプランについて知り、将来設計を行う。 ・ワークシートを活用して講義内容の振り返りやまとめを行う
		(知及技)職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)⑦) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)④) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	○「働くこと」(5月) ⑧仕事の仕方 ⑪仕事に対する心構え ○「働くために必要なこと」(5月) ⑯実習に行く前に ⑰実習中の生活 ⑳作業工程の理解(技能検定)	・実習先の場所や時間について知る。 ・情緒の安定の方法や意欲を維持する方法を知る。 ・目標、実習内容、実習先の情報、通勤方法、持ち物、日誌の書き方について理解する。 ・実習中の日課、健康管理、通勤中のトラブル対処の方法等を理解する。 ・メンテナンス部門(自在ほうき・モップ・机ふき)の技能について理解し、実践する。
		(知及技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。(高1段階Cア) (思判表力)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。(高1段階Cイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】実習日誌、活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	○「働くこと」(5月～6月) ⑪仕事に対する心構え ○「働くために必要なこと」(6月～7月) ⑰実習中の生活 ⑱事後学習と報告会 ⑳作業工程の理解(技能検定)	・情緒の安定の方法や意欲を維持する方法を実践する。 ・実習中の日課、健康管理、通勤中のトラブル対処の方法等を理解し、実践する。 ・実習を振り返り、自己の成長や課題、改善策について考え、発表する。 ・メンテナンス部門(自在ほうき・モップ・机ふき)の技能について理解し、実践する。
		(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高1段階Bア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。(高1段階Bイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。 (思・判・表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	○「働くこと」(9月) ⑦いろいろな仕事 ⑧仕事の仕方 ⑨給与や待遇 ⑩タイピング ・情報モラル	・自分が希望する職名や職種、企業や事業所の社会的役割などについて調べるとともに理解を深め、進路選択をする。 ・実習先の場所や時間について知る。 ・最低賃金や雇用時間、雇用条件、福利厚生について知る。 ・調べたことをICT機器を使ってまとめ、発表する。 ・情報発信による他者への影響を考え、人権、知的財産権など自他の権利を尊重し情報社会での行動に責任をもつことを理解する。

2 学 期	28	(知及技)職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aウ(ウ))	(知・技)職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。(主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	○「働くために必要なこと」(9月～10月) ⑫健康管理 ⑬マナーや身だしなみ ⑭聞き取りと伝達 ⑮金銭管理 ⑯移動手段 ⑰面接(事前挨拶)	・健康や安全について理解する。 ・挨拶、返事、言葉遣い、態度、清潔、身だしなみについて理解する。 ・効率的なメモの取り方や自分の意思の伝え方について理解する。 ・金銭の管理方法について理解する。 ・実習先までの交通機関の利用方法について理解する。 ・面接の基礎知識や質問対応の仕方について理解する。
		(知及技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。(高1段階Cア) (思判表力)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。(高1段階Cイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aウ(ウ))	(知・技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。(主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】実習日誌、活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	○「働くこと」 (10月～11月) ①仕事に対する心構え ○「働くために必要なこと」(10月～11月) ⑯実習中の生活 ⑰事後学習と報告会 ⑱作業工程の理解(技能検定)	・情緒の安定の方法や意欲を維持する方法を理解し、実践する。 ・実習中の日課、健康管理、通勤中のトラブル対処の方法等を工夫・実践する。 ・実習を振り返り、自己の成長や課題、改善策について考え、発表する。 ・メンテナンス部門(自在ぼうき・モップ・机ふき)の技能について理解し、実践する。
		(知及技)職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aウ(ウ))	(知・技)職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。(主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートなどで評価する。	○「働くために必要なこと」(11月～12月) ⑬マナーや身だしなみ ⑭金銭管理 ⑯移動手段 ⑰お礼状の書き方 ⑱作業工程の理解(技能検定)	・実習日誌や評価表を活用しながら、事前に学習したそれぞれの項目について後期就業体験実習を振り返り、成果と課題、改善策について考え、実践を図る。 ・お礼状の書き方について理解し、実習先へお礼状を書く。 ・メンテナンス部門(自在ぼうき・モップ・机ふき)の技能について理解し、実践する。
3 学 期	18	(知及技)職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aウ(ウ))	(知・技)職業生活に必要な実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。(主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】学習や活動状況等の観察による評価 ワークシート等の記述内容に基づいて評価	○「消費者教育講座」 (1月)	・消費者教育講座を受講し、「契約」や「消費者トラブル」について知る。 ・ワークシートに講義内容をまとめ、記入する。 ・自分について考えたり、働く目的と意義について学ぶ。(キャリアパスポート)
		(知及技)職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aウ(ウ))	(知・技)職業生活を支える社会の仕組み等の利用方法を理解しようとしている。 (思・判・表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。(主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートなどで評価する。	○「社会生活において必要なこと」 (1月～2月) ②生活の場 ④相談機関 ⑥地域との関わり	・いろいろな生活の場(自宅・通勤寮・グループホーム・入所施設・社員寮・一人暮らしなど)があることを知る。 ・困ったときに相談できる機関(福祉事務所・相談支援事業所・ハローワーク・地域の就労支援機関・権利擁護センターなど)について知る。 ・学校近隣の清掃活動や作品提供を行う。
		(知及技)勤労の意義を理解することができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aウ(ウ))	(知・技)勤労の意義を理解しようとしている。 (思・判・表)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。(主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	○「自分のこと」 (2月～3月) ①好きなこと、よいところ ⑥やりたいこと、夢、職業	・ドリームマップやワークシートなどを活用し、1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、実践する。
総時数	70				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）職業科（ハンドメイド班）年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
6/210		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高1段階） （思判表力）将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高1段階） （学・人）よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	72	（知及技）勤労の意義を理解することができる。（高1段階Aア（ア）） （思判表力）意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。（高1段階Aア（イ）） （学・人）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）勤労の意義を理解しようとしている。 （思・判・表）意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	オリエンテーション（4月） ・授業の目標と活動内容について ・SDGsについて	・授業の目標や活動内容について理解し、学習の見通しを持つ。 ・雇用のある職種について理解する。 ・SDGsの理念や17の目標について理解する。
		（知及技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。（高1段階Aイ（ア）㊦） （思判表力）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。（高1段階Aイ（イ）㊦） （学・人）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）職業生活に必要とされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	労働者としての基礎的な態度やマナー（4月～5月） ・職業の心得 ・挨拶 ・言葉遣い ・身だしなみ ・「報告・連絡・相談」	・職業の心得について学び、理解する。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解する。 ・作業室の利用方法について理解する。
		（知及技）使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。（高1段階Aイ（ア）㊧） （思判表力）作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。（高1段階Aイ（イ）㊧） （学・人）作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 （思・判・表）作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	道具の特性と扱い方（5月～7月） ・道具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性	・道具の種類や名称について理解する。 ・道具の正しく安全な使用方法について理解する。 ・道具の効率的な利用方法について理解する。 ・道具の特性や危険性について理解する。 ・実習内容に適した道具を選び、安全に配慮しながら使用する。
		（知及技）職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。（高1段階Cア） （思判表力）産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。（高1段階Cイ） （学・人）作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 （思・判・表）産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、実習日誌、振り返りシートで評価する。	前期就業体験実習（5月中旬～6月初旬） ・事前学習 ・実践 ・校外販売学習 ・事後学習	・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーを理解し、実践する。 ・目標、実習内容、持ち物、日誌の書き方などについて理解し、実践する。 ・実習を振り返り、自己の成長や課題、改善策について考え、発表する。
		（知及技）材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。（高1段階Aイ（ア）㊨） （思判表力）生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。（高1段階Aイ（イ）㊨） （学・人）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 （思・判・表）生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 （主学）作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	ハンドメイド製品の製作（5月～7月） ・リサイクル和紙 ・ポチ袋 ・お祝儀袋 ・封筒 ・卓上カレンダー ・コースター	・素材の種類と特性を理解する。 ・作業に必要なものの準備方法について理解し、実践する。 ・製品づくりの作業手順について理解し、実践する。 ・製品の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度等を理解し、実践する。

2 学 期	84	(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高1段階Bア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。(高1段階Bイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱おうとしている。(思・判・表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	POPおよびラベル作成 (9月～10月) ・クラフト製品のPOP作成 ・販売促進チラシの作成	・情報セキュリティ及び情報モラルについて理解する。 ・情報機器の特性や機能を理解し、操作する。 ・ICT機器を活用し、商品ごとに分かりやすさや見やすさを考慮しながらPOPや販売促進チラシを作成・発表し活用する。
		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊲) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊲) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。(思・判・表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	ハンドメイド製品の製作 (9月～12月) ・リサイクル和紙 ・ポチ袋 ・お祝儀袋 ・封筒 ・卓上カレンダー ・コースター	・素材の種類と特性を知る。 ・作業に必要なものの準備方法について知り、実践する。 ・製品づくりの作業手順について知り、実践する。 ・製品の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度等を知り、実践する。
		(知及技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。(高1段階Cア) (思判表力)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。(高1段階Cイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。(思・判・表)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】実習日誌、活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	後期就業体験実習 (10月中旬～11月上旬) ・事前学習 ・実践 ・校外販売学習 ・事後学習	・前期実習を振り返り、後期の実習の目標を立てる。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解し、実践する。 ・目標、実習内容、持ち物、日誌の書き方などについて理解し、実践する。 ・実習を振り返り、自己の成長や課題、改善策について考え、発表する。
		(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高1段階Aイ(ア)㊲) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。(高1段階Aイ(イ)㊲) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。(思・判・表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	道具の特性と扱い方 (9月～12月) ・道具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性	・道具の種類や名称について理解する。 ・道具の正しく安全な使用方法について理解する。 ・道具の効率的な利用方法について理解する。 ・道具の特性や危険性について理解する。 ・実習内容に適した道具を選び、安全に配慮しながら使用する。
		(知及技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)㊲) (思判表力)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。(高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。(思・判・表)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	地域との関わり (10月～12月) ・地域貢献活動 ・交流及び共同学習	・交通ルールやゴミの分別のしかたについて理解し、道具を正しく安全に扱いながら学校周辺の美化活動を行う。 ・近隣の学校の生徒とコミュニケーション方法を意識しながらともに学習を行う。
3 学 期	54	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊲) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊲) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。(思・判・表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	ハンドメイド製品の製作 (1月～3月) ・リサイクル和紙 ・ポチ袋 ・お祝儀袋 ・封筒 ・卓上カレンダー ・コースター	・素材の種類と特性を理解する。 ・作業に必要なものの準備方法について理解し、実践する。 ・製品づくりの作業手順について理解し、実践する。 ・製品の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度等を理解し、実践する。
		(知及技)勤労の意義を理解することができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。(高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)勤労の意義を理解しようとしている。(思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	年間のまとめ(3月) ・成果と課題 ・課題解決策を考える	・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、記録・発表する。

総時数	210	
-----	-----	--

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A(普通コース) 職業科(農業班) 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
6/210		高等部2年Ⅱ課程A(普通コース)			
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技)職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。(高1段階) (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。 (高1段階) (学・人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	72	(知及技)勤労の意義を理解することができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。 (高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。 (高1段階Aア(ウ))	(知・技)勤労の意義を理解しようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	オリエンテーション(4月) ・授業の目標と活動内容について ・SDGsについて	・授業の目標や活動内容について理解し、学習の見通しを持つ。 ・雇用のある職種について理解する。 ・SDGsの理念や17の目標について理解する。
		(知及技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)㉟) (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。(高1段階Aイ(イ)㉟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。 (高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	労働者としての基礎的な態度やマナー(4月～5月) ・職業の心得 ・挨拶 ・言葉遣い ・身だしなみ ・「報告・連絡・相談」	・職業の心得について理解する。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解する。 ・農業室や温室の使用法について理解する。
		(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高1段階Aイ(ア)㊸) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。 (高1段階Aイ(イ)㊸) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 (高1段階Aア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思・判・表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	農機具の特性と扱い方(5月～7月) ・農機具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性	・農機具の種類や名称について理解する。 ・農機具の正しく安全な使用方法について理解する。 ・農機具の効率的な利用方法について理解する。 ・農機具の特性や危険性について理解する。 ・実習内容に適した農機具を選び、安全に配慮しながら使用する。
		(知及技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。(高1段階Cア) (思判表力)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。(高1段階Cイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。 (高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、実習日誌、振り返りシートで評価する。	前期就業体験実習(5月中旬～6月初旬) ・事前学習 ・実践 ・校外販売学習 ・事後学習	・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解し、実践する。 ・目標、実習内容、持ち物、日誌の書き方などについて理解し、実践する。 ・実習を振り返り、自己の成長や課題、改善策について考え、発表する。

		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思・判・表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	季節の野菜・草花の栽培(5月～7月) ・野菜(ナス、ピーマン、ゴーヤー 等) ・草花(トレニア、ヒマワリ、ペチュニア 等) ・観葉植物	・植物の種類と栽培方法を理解する。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について理解し、実践する。 ・肥料の種類や効果について理解する。 ・施肥の時期や方法を理解し、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を理解し、実践する。
		(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高1段階Bア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。(高1段階Bイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うようとしている。 (思・判・表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	POPおよびラベル作成(9月～10月) ・栽培品目のPOP作成 ・商品ラベルの作成 ・販売促進チラシの作成	・情報セキュリティ及び情報モラルについて理解する。 ・情報機器の特性や機能を理解し、操作する。 ・ICT機器を活用し、商品ごとに分かりやすさや見やすさを工夫しながらPOPや商品ラベル、販売促進チラシを作成・発表し活用する。
		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊤) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思・判・表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	季節の野菜・草花の栽培(9月～12月) ・野菜(キャベツ、ダイコン、トマト 等) ・草花(ペゴニア、ペチュニア、ラベンダー 等) ・観葉植物	・植物の種類や栽培方法、肥料の種類や効果について理解する。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について理解し、実践する。 ・施肥の時期や方法を理解し、実践する。 ・基本的な健康管理のしかたや余暇の有意義な過ごし方について理解し、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を理解し、実践する。
2 学 期	84	(知及技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解することができる。(高1段階Cア) (思判表力)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。(高1段階Cイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業など卒業後の進路に必要となることについて理解しようとしている。 (思・判・表)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】実習日誌、活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	後期就業体験実習(10月中旬～11月上旬) ・事前学習 ・実践 ・校外販売学習 ・事後学習	・前期実習を振り返り、後期の実習の目標を立てる。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解し、実践する。 ・目標、実習内容、持ち物、日誌の書き方などについて理解し、実践する。 ・実習を振り返り、自己の成長や課題、改善策について考え、発表する。
		(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高1段階Aイ(ア)㊤) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思・判・表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	食品製造加工器具の特性と扱い方(11月～12月) ・食品製造加工器具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性 ・食品衛生管理 ・製造加工方法	・食品製造加工器具の種類や名称について理解する。 ・食品製造加工器具の正しく安全な使用方法について理解する。 ・食品製造加工器具の効率的な利用方法について理解する。 ・食品製造加工器具の特性や危険性について理解する。 ・食品衛生管理や製造加工方法について理解する。 ・実習内容に適した食品製造加工器具を選び、安全に配慮しながら使用する。
		(知及技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。(高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	地域との関わり(10月～12月) ・地域貢献活動 ・交流及び共同学習	・交通ルールやゴミの分別のしかたについて理解し、道具を正しく安全に扱いながら学校周辺の美化活動を行う。 ・近隣の学校の授業に参加したり、他校の生徒を招いたりし、コミュニケーション方法を工夫しながらともに学習を行う。

3 学期	54	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思・判・表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	季節の野菜・草花の栽培(1月～3月) ・野菜(キャベツ、ダイコン、トマト等) ・草花(ペゴニア、パチュニア、ラベンダー等) ・観葉植物	・植物の種類と栽培方法を理解する。 ・播種、鉢上げ、定植、収穫等の手順について理解し、実践する。 ・肥料の種類や効果について理解する。 ・収穫の時期や目安を理解し、実践する。 ・生産物の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度を理解し、実践する。
		(知及技)勤労の意義を理解することができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。(高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)勤労の意義を理解しようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	年間のまとめ(3月) ・成果と課題 ・課題解決策を考える	・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題点を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、記録・発表する。
総時数	210				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A(普通コース) 職業科(木工班) 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
6/210		高等部2年Ⅱ課程A(普通コース)			
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知及技)職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。(高1段階) (思判表力)将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。(高1段階) (学・人)よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	72	(知及技)勤労の意義を理解することができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。(高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)勤労の意義を理解しようとしている。 (思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	オリエンテーション(4月) ・授業の目標と活動内容について ・SDGsについて	・授業の目標や活動内容について理解し、学習の見通しを持つ。 ・雇用のある職種について理解する。 ・SDGsの理念や17の目標について理解する。
		(知及技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)作業や実習における役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	労働者としての基礎的な態度やマナー(4月～5月) ・職業の心得 ・挨拶 ・言葉遣い ・身だしなみ ・「報告・連絡・相談」	・職業の心得について学び、理解する。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解する。 ・木工室の利用方法について理解する。
		(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。 (思・判・表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	工具や工作機械等の特性と扱い方(5月～7月) ・工具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性	・工具や工作機械等の種類や名称について理解する。 ・工具や工作機械等の正しく安全な使用方法について理解する。 ・工具や工作機械等の効率的な利用方法について理解する。 ・工具や工作機械等の特性や危険性について理解する。 ・実習内容に適した工具や工作機械等を選び、安全に配慮しながら使用する。
		(知及技)職業など卒業後の進路に必要なことについて理解することができる。(高1段階Cア) (思判表力)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。(高1段階Cイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業など卒業後の進路に必要なことについて理解しようとしている。 (思・判・表)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、実習日誌、振り返りシートで評価する。	前期就業体験実習(5月中旬～6月初旬) ・事前学習 ・実践 ・校外販売学習 ・事後学習	・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーを理解し、実践する。 ・目標、実習内容、持ち物、日誌の書き方などについて理解し、実践する。 ・実習を振り返り、自己の成長や課題、改善策について考え、発表する。
		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊟) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊟) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。 (思・判・表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	木工品製作(5月～7月) ・ボックス(小)、ベンチ等	・木材の種類と特性について理解する。 ・のこぎり引きやヤスリ磨き、バンド付け、ネジ締め、ニス塗り等の作業手順について理解し、実践する。 ・木工製品の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度等を理解し、実践する。

2 学 期	84	(知及技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱うことができる。(高1段階Bア) (思判表力)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。(高1段階Bイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)情報セキュリティ及び情報モラルについて知るとともに、表現、記録、計算、通信等に係るコンピュータ等の情報機器について、その特性や機能を知り、操作の仕方が分かり、扱おうとしている。(思・判・表)情報セキュリティ及び情報モラルを踏まえ、コンピュータ等の情報機器を扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	POPおよびラベル作成 (9月～10月) ・木工製品のPOP作成 ・販売促進チラシの作成	・情報セキュリティ及び情報モラルについて理解する。 ・情報機器の特性や機能を理解し、操作する。 ・ICT機器を活用し、商品ごとに分かりやすさや見やすさを考慮しながらPOPや販売促進チラシを作成・発表し活用する。
		(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊲) (思判表力)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊲) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。(思・判・表)職業生活に必要な健康管理や余暇の過ごし方について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	木工品製作(9月～12月) ・ボックス(大)、ベンチ、ミニイス、ティッシュケース等	・木材の種類と特性について理解する。 ・のこぎり引きやヤスリ磨き、バンド付け、ネジ締め、ニス塗り等の作業手順について理解し、実践する。 ・木工製品の販売を通して、販売に必要なものや方法、接客態度等を理解し、実践する。
		(知及技)職業など卒業後の進路に必要なことについて理解することができる。(高1段階Cア) (思判表力)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現することができる。(高1段階Cイ) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業など卒業後の進路に必要なことについて理解しようとしている。(思・判・表)産業現場等における実習での自己の成長について考えたことを表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】実習日誌、活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	後期就業体験実習 (10月中旬～11月上旬) ・事前学習 ・実践 ・校外販売学習 ・事後学習	・前期実習を振り返り、後期の実習の目標を立てる。 ・挨拶、言葉遣い、身だしなみ、連絡、報告等労働者としての基礎的な態度やマナーについて理解し、実践する。 ・目標、実習内容、持ち物、日誌の書き方などについて理解し、実践する。 ・実習を振り返り、自己の成長や課題、改善策について考え、発表する。
		(知及技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。(高1段階Aイ(ア)㊲) (思判表力)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ることができる。(高1段階Aイ(イ)㊲) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性を持って主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)使用する道具や機械等の特性や扱い方を理解し、作業課題に応じて正しく扱おうとしている。(思・判・表)作業上の安全や衛生及び作業の効率について考え、改善を図ろうとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	工具や工作機械等の特性と扱い方(9月～12月) ・工具の種類 ・使用方法 ・効率化 ・危険性	・工具や工作機械等の種類や名称について理解する。 ・工具や工作機械等の正しく安全な使用方法について理解する。 ・工具や工作機械等の効率的な利用方法について理解する。 ・工具や工作機械等の特性や危険性について理解する。 ・実習内容に適した工具や工作機械等を選び、安全に配慮しながら使用する。
		(知及技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)㊲) (思判表力)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。(高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)職業生活に必要なとされる実践的な知識及び技能を身に付けようとしている。(思・判・表)意欲や見通しを持って取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	地域との関わり (10月～12月) ・地域貢献活動 ・交流及び共同学習 (はなさき支援学校、未来工科高等学校)	・交通ルールやゴミの分別のしかたについて理解し、道具を正しく安全に扱いながら学校周辺の美化活動を行う。 ・ICT機器を活用して、交流及び共同学習(共同作品製作等)を行う。
3 学 期	54	(知及技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解することができる。(高1段階Aイ(ア)㊲) (思判表力)生産や生育活動等に関わる技術について考えることができる。(高1段階Aイ(イ)㊲) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる技術について理解しようとしている。(思・判・表)生産や生育活動等に関わる技術について考えようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	木工製品の自主製作課題 (1月～3月) ・希望する木工製品の製作	・製作期間や自分の作業ペースを考慮しながら、製作したい木工製品を自分で選ぶ。 ・製作に必要な工具や工作機械等を考え、正しく安全な扱い方を理解しながら製作する。
		(知及技)勤労の意義を理解することができる。(高1段階Aア(ア)) (思判表力)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現することができる。(高1段階Aア(イ)) (学・人)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技)勤労の意義を理解しようとしている。(思・判・表)意欲や見通しをもって取り組み、その成果や自分と他者との役割及び他者との協力について考え、表現しようとしている。 (主学)作業や実習等に達成感を得て、計画性をもって主体的に取り組もうとしている。 【評価資料】活動内容の様子、振り返りシートで評価する。	年間のまとめ(3月) ・成果と課題 ・課題解決策を考える	・1年間の学習の振り返りを行いながら、自分の成長点や今後の課題を確認し、卒業後の進路実現に向けて、課題改善策を考え、記録・発表する。
総時数	210				

令和 7年度 高等部 2年Ⅱ課程A（普通コース） 職業（窯業班） 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
6/210		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）職業に関する事柄について理解するとともに、将来の職業生活に係る技能を身につけるようにする。（高1段階） （思判表力）将来の職業生活を見据え、必要な事柄を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価し、表現する力を養う。（高1段階） （学・人）よりよい将来の職業生活の実現や地域社会への参画に向けて、生活を工夫しようとする実践的な態度を養う。（高1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	72	（知及技）勤労の意義について理解することができる。（高1段階Aア（ア）） （思判表力）見通しを持ち、役割や他者との協力について考え、表現することができる。（高1段階Aア（イ）） （学・人）作業への達成感を得て主体的に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）勤労の意義について理解している。 （思・判・表）自分の役割がわかり、チームや他のメンバーと協力的・調和的に活動しようとしている。 （主学）作業への達成感を得て進んで取り組んでいる。 【評価資料】活動の様子、振り返りシートで評価する。	「オリエンテーション」	・窯業についてのガイダンスに参加する。 ・職業の授業のガイダンスに参加する。 ・チームのメンバーと体制を知る。 ・施設について知る。 ・目標を考える。
		（知及技）材料の特性や扱い方、製作に関わる技術の理解をすることができる。（高1段階Aイ（ア）㊴） （思判表力）製作に係る技術について考えることができる。（高1段階Aア（イ）㊴） （学・人）主体的に製作に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）粘土の特性や扱い方がわかり、皿の成形、やすりがけに一人で取り組んでいる。 （思・判・表）皿制作の手順や、ポイントがわかり、自分の製作に生かしている。 （主学）進んで製作に取り組み、前向きに参加している。 【評価資料】活動の様子、振り返りシート、製作物で評価する。	「皿の製作」	・皿の成形を学ぶ。 ・やすりがけについて学ぶ。 ・釉掛けについて学ぶ。 ・土練りについて学ぶ。 ・再生粘土について学ぶ。
		（知及技）職業生活に必要なとされる実践的な知識・技能を身に付けることができる。（高1段階Aイ（ア）㊴） （思判表力）意欲や見通しを持って他者と協力して取り組むことができる。（高1段階Aア（イ）） （学・人）主体的に自分の役割を努め、チームに貢献することができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）表などを用いて販売に必要な商品の分類や個数・売り上げを理解している。 （思・判・表）メンバーと協力して販売に取り組み、実践を通して改善を図っている。 （主学）進んで自分の役割を努めている。 【評価資料】活動の様子、振り返りシート、製作物で評価する。	「販売学習」	・販売を行う。 ・商品管理を行う。 ・価格設定、表示を学ぶ。 ・チラシ作成を行う。 ・話し合い活動を行う。
2学期	84	（知及技）使用する道具や機械等の特性や扱い方の理解し、作業課題に応じて正しく扱うことができる。（高1段階Aイ（ア）㊴） （思判表力）作業上の効率や質について考え、改善を図ることができる。（高1段階Aイ（イ）㊴） （学・人）主体的に製作に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）道具の準備や片付け、扱い方がわかり、作業課題に応じて適切に使用している。 （思・判・表）作業上の効率や質について考え、改善を図ろうとしている。 （主学）進んで製作に取り組み、前向きに参加している。 【評価資料】活動の様子、振り返りシート、製作物で評価する。	「装飾皿の制作」	・皿の成形を行う。 ・装飾について学ぶ。 ・やすりがけについて学ぶ。 ・釉掛けについて学ぶ。 ・土練りについて学ぶ。 ・再生粘土について学ぶ。
		（知及技）情報セキュリティ、情報モラル及びコンピュータの特性や機能を知り、扱うことができる。（高1段階Bア） （思判表力）情報セキュリティ、情報モラルを踏まえ、コンピュータを扱い、収集した情報をまとめ、考えたことを発表することができる。（高1段階Bイ） （学・人）主体的にネットショップ運営に取り組むことができる。（高1段階Aア（ウ））	（知・技）情報セキュリティ、情報モラル及びコンピュータの特性や機能を知り、コンピュータを用いて撮影やウェブサイトへの情報登録、情報発信をしている。 （思・判・表）情報セキュリティ、情報モラルを踏まえ、コンピュータを用いて撮影やウェブサイトへ掲載する情報などについて考え、表現している。 （主学）進んでネットショップ運営に取り組んでいる。 【評価資料】活動の様子、振り返りシート、製作物で評価する。	「ネットショップ運営」	・撮影について学ぶ。 ・商品計測について学ぶ。 ・ウェブサイト更新する。 ・梱包、郵送を行う。 ・情報発信（ブログ）を行う。

3 学期	54	(知及技) 作業の確実性や持続性、巧緻性等を高め、状況に応じて作業することができる。(高1段階Aイ(ア)㊸) (思判表力) 作業上の効率や質について考え、改善を図ることができる。(高1段階Aイ(イ)㊹) (学・人) 主体的に製作に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技) 作業の確実性や持続性、巧緻性を高め、一人で取り組んでいる。 (思・判・表) 作業上の効率や質について考え、改善を図ろうとしている。 (主学) 進んで製作に取り組み、前向きに参加している。 【評価資料】活動の様子、振り返りシート、製作物で評価する。	「皿・コップの制作」	・皿、コップの成形を学ぶ。 ・装飾について学ぶ。 ・やすりがけについて学ぶ。 ・釉掛けについて学ぶ。 ・土練りにについて学ぶ。 ・再生粘土について学ぶ。
		(知及技) 職業に必要とされる実践的な知識・技能を身に付けることができる。(高1段階Aイ(ア)㊹) (思判表力) 役割を踏まえて、自分の成長や課題について考え、表現することができる。(高1段階Aイ(イ)㊹) (学・人) 主体的に製作に取り組むことができる。(高1段階Aア(ウ))	(知・技) 接客や、職業上必要なコミュニケーションができています。 (思・判・表) 役割を踏まえ、自分の成長や課題について考え、表現している。 (主学) 進んで生産物祭りの活動に取り組んでいる。 【評価資料】活動の様子、振り返りシート、製作物で評価する。	「生産物祭りの取り組み」	・販売を行う。 ・商品管理を行う。 ・価格設定、表示を学ぶ。 ・チラシ作成を行う。 ・話し合い活動を行う。
総時 数	210				

令和7年度 高等部 2年Ⅱ課程A（普通コース） 家庭科 年間指導計画

単位数 ／配当時 数		児童生徒		担当者	
1／35		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：(知・技)知識及び技能（思・判・表）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知・技) 家族・家庭の機能について理解し、生活の自立に必要な家族・家庭、衣食住、消費や環境等についての基礎的な理解を図るとともに、それに係る技能を身に付けるようにする。(高1段階) (思・判・表) 家庭や地域における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を考え、実践を評価・改善し、考えたことを表現するなど、課題を解決する力を養う。(高1段階) (学・人) 家族や地域の人々との関わりを通して、よりよい生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとする実践的な態度を養う。(高1段階)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(知・技) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解できる。(高1段階Bウ(ア)) (思・判・表) 衣服の選択について考え工夫できる。(高1段階Bウ(イ)) (学・人) 実生活を通じてよりよい衣生活の実現に向けて工夫し、実践できる。(高1段階ウ)	(知・技) 衣服と社会生活との関わりが分かり、目的に応じた着用、個性を生かす着用及び衣服の適切な選択について理解しようとしている。 (思・判・表) 衣服の選択について考え工夫しようとしている。 (主学) 実生活を通じてよりよい衣生活の実現に向けて工夫し、実践しようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシートで評価する。	衣服の選び方（4月） ・衣服の組み合わせとデザイン 衣服の素材 ・繊維の種類と特徴 ・混紡の効果 ・既製品のサイズ ・衣服の表示について ・クールビズとウォームビズ	・衣服のデザインや素材の違いを考えてコーディネートを考える。 ・流行と衣服購入の注意点について考える。 ・天然繊維や化学繊維などの長所と短所や取り扱いについて学ぶ。 ・既製品のサイズの表記について確認する。 ・衣類についているタグにはどのような情報が表記されているか学ぶ。 ・クールビズとウォームビズから環境に優しい暮らしを考える。
		(知・技) 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について気付くことができる。(高1段階Cイ(ア)) (思・判・表) 身近な消費生活について、自立した消費者として責任ある消費行動を考え、表現することができる。(高1段階Cイ(イ)) (学・人) 実生活を通じて、よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようすることができる。(高1段階ウ)	(知・技) 消費者の基本的な権利と責任、自分や家族の消費生活が環境や社会に及ぼす影響について知ろうとしている。 (思・判・表) 身近な消費生活について、自立した消費者として責任ある消費行動を考え、表現しようとしている。 (主学) 実生活を通じて、よりよい消費生活の実現に向けて、生活を工夫し考えようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシートで評価する。	消費者の権利と責任(5～6月) ・消費者の権利 ・消費者の責任 ・グリーンコンシューマー ・3R ・SDGs ・フェアトレード	・商品を買う側にも権利と責任があることを知る。 ・消費行動と環境の関わりを知る。 ・持続可能な社会を目指して、どのような取り組みがされているかを知り、自分ができることを考える。
		(知・技) 生活の中で食事が果たす役割について理解できる。(高1段階Bア(ア)) (思・判・表) 健康に良い食習慣について考え工夫できる。(高1段階Bア(イ)) (学・人) 実生活を通じてよりよい食事の役割の実現に向けて工夫し、実践できる。(高1段階ウ)	(知・技) 生活の中で食事が果たす役割について理解しようとしている。 (思・判・表) 健康に良い食習慣について考え工夫しようとしている。 (主学) 実生活を通じてよりよい食事の役割の実現に向けて工夫し、実践しようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシートで評価する。	元気な体をつくる食事（5～6月） ・栄養と食品の関係	・栄養素の働きと含まれる食品について学ぶ。 ・食品群と食品群別摂取量の目安について学ぶ。 ・iPadアプリケーションやウェブ教材を利用して自分の摂取量を確かめる。
		(知・技) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができる。(高1段階Bイ(ア)) (思・判・表) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現できる。(高1段階Bイ(イ)) (学・人) 実生活を通じてよりよい日常食の調理の実現に向けて工夫し、実践できる。(高1段階ウ)	(知・技) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現しようとしている。 (主学) 実生活を通じてよりよい日常食の調理の実現に向けて工夫し、実践しようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシートで評価する。	調理実習をはじめる前に（6月） ・調理の流れ ・調理器具の使い方 ・基礎的な調理の仕方 ・あと片づけの仕方 調理をしよう（6～7月）	・調理実習前に、調理器具の使い方や調理の仕方について復習を行う。 ・日常食の調理を行う。
2 学期	14	(知・技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解し適切にできる。(高1段階B工(ア)) (思・判・表) 目的に応じた縫い方について考え工夫できる。(高1段階B工(イ)) (学・人) 実生活を通じてよりよい布を用いた製作の実現に向けて工夫し、実践できる。(高1段階ウ)	(知・技) 目的に応じた縫い方及び用具の安全な取扱いについて理解しようとし、適切に扱おうとしている。 (思・判・表) 目的に応じた縫い方について考え工夫しようとしている。 (主学) 実生活を通じてよりよい布を用いた製作の実現に向けて工夫し、実践しようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシート、作品で評価する。	衣服の補修（9～10月） ・ミシン縫い	・ミシン縫いの基礎（直線縫い・返し縫い・角の曲がり方） ・ミシン縫いを活用した小物づくりを行う。
		(知・技) 家族の生活と住空間との関わりや住居の基本的な機能について知ることができる。(高1段階Bオ(ア)) (思・判・表) 家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現できる。(高1段階Bオ(イ)) (学・人) 実生活を通じてよりよい住生活の実現に向けて工夫し、実践できる。(高1段階ウ)	(知・技) 家族の生活と住空間との関わりや住居の基本的な機能について知ろうとしている。 (思・判・表) 家族の安全や快適さを考えた住空間について考え、表現しようとしている。 (主学) 実生活を通じてよりよい住生活の実現に向けて工夫し、実践しようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシートで評価する。	健康で快適に住まう（11月） ・住まいの機能 ・住空間 ・住まいの安全	・住まいの基本的な機能について知る。 ・生活行為と住空間の関わりを考える。 ・安全な住まいについて考える。

		(知及技) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができる。(高1段階Bイ(ア)) (思判表力) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現できる。(高1段階Bイ(イ)) (学・人) 実生活を通じてよりよい日常食の調理の実現に向けて工夫し、実践できる。(高1段階ウ)	(知・技) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現しようとしている。 (主学) 実生活を通じてよりよい日常食の調理の実現に向けて工夫し、実践しようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシートで評価する。	調理をしよう (11～12月)	・ 日常食の調理を行う。
3 学期	9	(知及技) 乳幼児や高齢者などの生活の特徴、乳幼児や高齢者などとの関わり方について気付くことができる。(高1段階Aエ(ア)) (思判表力) 乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現できる。(高1段階Aエ(イ)) (学・人) 実生活を通じてよりよい家族・家庭生活の実現に向けて工夫し、実践できる。(高1段階ウ)	(知・技) 乳幼児や高齢者などの生活の特徴、乳幼児や高齢者などとの関わり方について気付くことができる。 (思・判・表) 乳幼児や高齢者などとのよりよい関わり方について考え、表現しようとしている。 (主学) 実生活を通じてよりよい家族・家庭生活の実現に向けて工夫し、実践しようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシートで評価する。	高齢者と共に (1月) ・ 高齢者のくらしぶりを知っていますか 子どもと共に (2月) ・ 子どもの世界	・ 高齢者の身体的特徴、生活の課題について学ぶ。 ・ 乳幼児の生活について学ぶ。 ・ 自分の幼児期を振り返り、幼い頃の夢、エピソードなどをまとめる。
		(知及技) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができる。(高1段階Bイ(ア)) (思判表力) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現できる。(高1段階Bイ(イ)) (学・人) 実生活を通じてよりよい日常食の調理の実現に向けて工夫し、実践できる。(高1段階ウ)	(知・技) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理をしようとしている。 (思・判・表) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現しようとしている。 (主学) 実生活を通じてよりよい日常食の調理の実現に向けて工夫し、実践しようとしている。 【評価資料】活動の様子と発表、振り返りシートで評価する。	調理をしよう (2～3月)	・ 日常食の調理を行う。
総時 数	35				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース） 外国語 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
1/35		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：（知及技）知識及び技能（思判表力）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知及技）音声や文字、語彙、表現などについて日本語と外国語との違いに気付くとともに、読むこと、書くことに慣れ親しみ、聞くこと、話すことを中心とした実際のコミュニケーションにおいて活用できる基礎的な力を身に付けるようにする。（高1段階） （思判表力）コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、身近で簡単な事柄について、聞いたり話したりするとともに、音声で十分に慣れ親しんだ外国語の語彙などを真似ながら読んだり、外国語の文字をなぞって書いたりして、自分の考えや気持ちなどを伝え合うことができる基礎的な力を養う。（高1段階） （学・人）外国語の背景にある文化について理解し、相手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。（高1段階）			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	（知及技）英語の音声及び簡単な語句や表現などについて、日本語との違いに気付くことができる。（高1段階ア） （思判表力）簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちを伝えることができる。（高1段階イ） （学・人）アルファベットや身の周りにある英語に関心を持ち、意味を理解することができる。（高1段階ウ）	（知・技）英語の音声及び簡単な語句や表現などについて、日本語との違いを意識しようとしている。（思・判・表）簡単な事柄について、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちを伝えようとしている。 （主学）アルファベットや身の周りにある英語に関心を持ち、意味を理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント	○英語の基礎・基本の復習（4月・5月） ・アルファベットの確認、自己紹介、挨拶 ○Unit1 Grade 学年（5月） ・英語の数字 ・主語＋動詞＋述語 ・疑問詞（WhatやWhere）の疑問文 ・英語を使ったやり取りとスピーチ	・大文字、小文字を書く練習。 ・日付や天気、身近な話題をテーマに会話練習をする。 ・自分の趣味、好きな事を説明する。 ・朝・昼・夜それぞれに応じた挨拶を理解する。 ・WhatやWhereを用いた疑問文に対してジェスチャーなどでやり取りやスピーチを行う。 ・OneやFirstの使い方を理解することができる。
		（知及技）英語の音声や文字を見て話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などの違いに気付くことができる。（高1段階ア） （思判表力）挨拶を交わしたり、簡単な指示で依頼をして、それらに応じたり答えたりすることができる。（高1段階ウ） （学・人）挨拶を交えた簡単な会話を練習することができる。（高1段階ウ）	（知・技）英語の音声や文字を見て話したり、文字を見て読んだり書いたりして日本語の音声や文字などの違いに気付こうとしている。（思・判・表）挨拶を交わしたり、簡単な指示で依頼をして、それらに応じたり答えたりしようとしている。 （主学）挨拶を交えた簡単な会話を練習している。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、ALTとのやり取り	○Unit2 Going to School 通学（6月） ・前置詞（by） ・乗り物 ・疑問詞（How）の疑問文 ・英語を使ったやり取りとスピーチ ○Unit3 Birthday 誕生日の復習（7月） ・月・曜日・年 ・疑問詞（When）の疑問文 ・英語を使ったやり取りとスピーチ ○Summer Vacation 夏休み	・登校の手段に関して、前置詞（主にby）を用いて表現することができる。 ・Unit1を踏まえて疑問詞Howを用いた疑問文に対してやり取りやスピーチを行う。 ・Whenを用いて相手に質問したり、ジェスチャーなどでやり取りをすることができる。 ・実際のカレンダーを使って月・曜日や日付が分かる。 ・夏休みについてALTとやり取りができる
2学期	14	（知及技）英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気付くことができる。（高1段階ア） （思判表力）自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などを結びつけることができる。（高1段階ウ） （学・人）プレゼントに関して簡単な会話を練習することができる。（高1段階ウ）	（知・技）英語の音声や文字も、事物の内容を表したり、要件を伝えたりするなどの働きがあることに気付こうとしている。（思・判・表）自分に関する簡単な事柄について、簡単な語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真などを結びつけようとしている。 （主学）プレゼントに関して簡単な会話を練習している。 【評価資料】活動の様子、学習プリント（欲しい物リストなど）、ALTとのやり取り	○Unit4 Presents プレゼント（9月） ・動詞Want ・wantとwant to 不定詞の違いについて ・プレゼントに関する固有名詞 ・英語を使ったやり取りとスピーチ ○Halloween ハロウィン（10月）	・誕生日にほしい物をWhat do you wantの疑問文を用いてジェスチャーなどでやり取りすることができる。 ・欲しい物リストを作成して固有名詞を英語で調べることができる。[iPad] ・外国文化・ハロウィンについてALTとやり取りができる
		（知及技）英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現について、日本語との違いに気付くことができる。（高1段階ア） （思判表力）簡単な事柄について、語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真等とを結びつけることができる。（高1段階ウ） （学・人）相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写すことができる。（高1段階ウ）	（知・技）英語の音声及び簡単な語句や基本的な表現について、日本語との違いに気付こうとしている。（思・判・表）簡単な事柄について、語句や基本的な表現を聞き、それらを表すイラストや写真等とを結びつけようとしている。 （主学）相手に伝えるなどの目的をもって、身近で簡単な事柄について、音声で十分に慣れ親しんだ簡単な語彙などを書き写すことができる。（高1段階ウ） 【評価資料】活動の様子、学習プリント、ALTとのやり取り	○Unit5 Family 家族（10月） ・英語「～がいる、～がある」 ・前置詞（on, in, between, in front of, behindなど） ・英語を使ったやり取りとスピーチ ○Unit6 Pets ペット（11月） ・ペットについて ・動詞have「飼っている、持っている」 ・主語＋don't＋動詞 ・英語を使ったやり取りとスピーチ ○Christmas クリスマス ○Winter Vacation 冬休み（12月）	・Unit2 前置詞（by）の既習事項から発展させて、There is/areを用いて○○が○○にある」の表現を理解することができる。 ・前置詞を用いて物がどこにあるのか英語で表現することができる。 ・Unit4のwantの既習事項を踏まえて飼ってみたいペットをI want to haveを用いてジェスチャーなどで表現する。 ・ペットを飼っていない場合の否定文don'tを用いた表現に触れる。 ○外国の異文化理解・クリスマスについてALTとやり取りをすることができる
3学期	9	（知及技）簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階ア） （思判表力）紹介することに関する特有の表現を使うことができる。（高1段階イ） （学・人）自分の身近な暮らしに関わることにについて、簡単な語句や基本的な表現などを主体的に活用することができる。（高1段階ウ）	（知・技）簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件を相手に伝えようとしている。（思・判・表）紹介することに関する特有の表現を使うことができる。（主学）自分の身近な暮らしに関わることにについて、簡単な語句や基本的な表現などを活用しようとしている。 【評価資料】活動の様子、学習プリント、ALTとのやり取り	○Unit7 Colors 色（1月） ・16種類の色について ・My favorite○○の表現 ・What's your favorite○○でやり取りを行う（自分のお気に入りの○○を表現する） ・英語を使ったやり取りとスピーチ ○New Year resolution 1年の抱負	・light○○で「明るい○○色」やdark○○で「暗い○○色」で表現できることを理解する。 ・I like○○の表現とMy favorite○○の表現の違いに触れる。 ・ジェスチャーなどを踏まえてWhat's your favorite○○でやり取りを行うことができる。 ・異文化理解 新年の抱負についてALTとやり取りをすることができる。
		（知及技）簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件が相手に伝わることに気付くことができる。（高1段階ア） （思判表力）自らのことについて、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちを伝えることができる。（高1段階イ） （学・人）買い物に関する簡単な語句や基本的な表現などを主体的に活用することができる。（高1段階ウ）	（知・技）簡単な語句や基本的な表現などが表す内容を知り、それらを使うことで要件を相手に伝えようとしている。（思・判・表）自らのことについて、伝えようとした内容を整理した上で、簡単な語句などを用いて自分の考えや気持ちを伝えようとしている。 （主学）買い物に関する簡単な語句や基本的な表現などを活用しようとしている。 【評価資料】活動の様子、買い物リストやスピーチ原稿	○Unit8 Snacks おやつ（2・3月） ・お菓子の種類について ・「Good」以外の表現 ・What's your favorite○○でやり取りを行う（自分のお気に入りの○○を表現する） ・英語を使ったやり取りとスピーチ	・What's your favorite○○でやり取りを行うことができる。 ・教師の支援を受けて、または教師と一緒に店員役と買い物客に分かれて模擬買い物をする ・予算を考えておやつや買い物のリストを英語で作ることができる ・自分の事についての簡単なスピーチを作り、発表することができる。
総時数	35				

令和7年度 高等部 2年Ⅱ課程A（普通コース） 情報 年間指導計画

単位数 ／配当時 数		児童生徒		担当者	
1/35		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：(知・技)知識及び技能（思・判・表）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主・学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知・技)効果的なコミュニケーションの方法や、身近にあるコンピュータやデータの活用について知り、基礎的な技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについて知る。(高1段階) (思・判・表)身近な事象を情報とその結び付きとして捉え、問題を知り、問題を解決するために必要な情報と情報技術を活用する力を養う。(高1段階) (学・人)身近にある情報や情報技術を活用するとともに、情報社会に関わろうとする態度を養う。(高1段階)			
学 期	時 数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学 期	12	(知・技)情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて知ることができる。(高1段階A(イ)) (思・判・表)情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて考えること。(高1段階A(イ)) (学・人)情報の取扱いに関するきまりやマナーを考えて、実習に取り組むことができる。(高1段階ウ)	(知・技)情報に関する身近で基本的な、法規や制度、情報セキュリティの重要性、情報社会における個人の責任及び情報モラルについて知ろうとしている。 (思・判・表)情報に関する身近で基本的な、法規や制度及びマナーの意義、情報社会において個人の果たす役割や責任、情報モラルなどについて考えることができる。 (主・学)情報の取扱いに関するきまりやマナーを考えて、主体的に実習に取り組もうとしている。 【評価資料】活動や実習の様子、発表、ふりかえりシートで評価する。	「情報モラル」 ・オリエンテーション (4・5月)	・情報セキュリティや情報モラルがどのようなものか理解する。 ・知的財産権と著作権について知る。 ・情報発信を行うときの情報モラルについて考える。 ・教材(インターネット)
		(知・技)身近にある情報デザインが人や社会に果たしている役割を知ることができる。(高1段階B(イ)) (思・判・表)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えることができる。(高1段階B(イ)) (学・人)事象と関係する情報を見つけることができる。(高1段階ウ)	(知・技)身近にある情報デザインが人や社会に果たしている役割を知ろうとしている。 (思・判・表)コミュニケーションの目的に合わせて、必要な情報が伝わるような情報デザインを考えようとしている。 (主・学)教師の支援のもと、事象と関係する情報を見つけようとしている。 【評価資料】活動や実習の様子、発表、ふりかえりシートで評価する。	「外にはどんな情報デザインがあるだろう」 (6月)	・身近な情報デザインについて知る。 ・教材(ピクトグラム、標識)
		(知・技)情報通信ネットワークの基本的な仕組みや情報セキュリティを確保するための基本的な方法について知ることができる。(高1段階C(ア)) (思・判・表)情報通信ネットワークにおける情報セキュリティを確保する基本的な方法について考えることができる。(高1段階C(イ)) (学・人)コンピュータなどを利用するときの基本的なルールを踏まえ、行動することができる。(高1段階ウ)	(知・技)情報通信ネットワークの基本的な仕組みや情報セキュリティを確保するための基本的な方法について知ろうとしている。 (思・判・表)情報通信ネットワークにおける情報セキュリティを確保する基本的な方法について考えようとしている。 (主・学)教師の支援のもと、コンピュータなどを利用するときの基本的なルールを踏まえ、行動しようとしている。 【評価資料】活動や実習の様子、ふりかえりシートで評価する。	「インターネットの仕組みと情報セキュリティについて」 (7月)	・情報通信ネットワークの仕組みと特徴を踏まえ情報セキュリティについて知る。 ・教材(PC)
2 学 期	14	(知・技)身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を知り、表現する基礎的な技能を身に付けることができる。(高1段階B(ウ)) (思・判・表)効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて、表現の仕方を工夫することができる。(高1段階B(イ)) (学・人)情報デザインの基本的な考え方に基づき表現をふり返り、見直すことができる。(高1段階ウ)	(知・技)身近にある情報デザインから、効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法を知り、表現する基礎的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)効果的なコミュニケーションを行うための情報デザインの基本的な考え方や方法に基づいて、表現の仕方を工夫しようとしている。 (主・学)情報デザインの基本的な考え方に基づき表現をふり返り、見直すことができる。 【評価資料】活動や実習の様子、発表、ふりかえりシートで評価する。	「防災ポスター作成」 (9・10月)	・受け手にわかりやすいデザインについて考える。 ・教材(検索エンジン、情報雑誌)
		(知・技)身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて知ることができる。(高1段階B(ア)) (思・判・表)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えることができる。(高1段階B(イ)) (学・人)情報を複数の視点から捉えることができる。(高1段階ウ)	(知・技)身近なメディアの基本的な特性とコミュニケーション手段の基本的な特徴について、その変遷を踏まえて知ろうとしている。 (思・判・表)身近なメディアとコミュニケーション手段の関係を考えようとしている。 (主・学)教師の支援のもと、情報を複数の視点から捉えようとしている。 【評価資料】活動や実習の様子、ふりかえりシートで評価する。	「昔と今のコミュニケーション手段について」 (11・12月)	・コミュニケーション手段の変遷について知る。 ・教材(インターネット、動画)
3 学 期	9	(知・技)情報通信ネットワークを介した情報システムによるサービスの提供に関する基本的な仕組みと特徴について知ることができる。(高1段階C(イ)) (思・判・表)情報システムが提供するサービスの利用について考えることができる。(高1段階C(イ)) (学・人)目的に応じて情報の活用を見通しを立てようとすることができる。(高1段階ウ)	(知・技)情報通信ネットワークを介した情報システムによるサービスの提供に関する基本的な仕組みと特徴について知ろうとしている。 (思・判・表)情報システムが提供するサービスの利用について考えようとしている。 (主・学)教師の支援のもと、目的に応じて情報の活用を見通しを立てようとしている。 【評価資料】活動や実習の様子、ふりかえりシートで評価する。	「teamsに触れてみよう」 (1月)	・ソフトの特徴を理解し、活用する。 ・教材(teams)
		(知・技)データを表現、蓄積するための基本的な表し方とデータを収集、整理する基本的な方法について知り、基礎的な技能を身に付けることができる。(高1段階C(ウ)) (思・判・表)データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行することができる。(高1段階C(イ)) (学・人)問題解決における情報の大切さを意識して行動することができる。(高1段階ウ)	(知・技)データを表現、蓄積するための基本的な表し方とデータを収集、整理する基本的な方法について知り、基礎的な技能を身に付けようとしている。 (思・判・表)データの収集、整理及び結果の表現の基本的な方法を適切に選択し、実行しようとしている。 (主・学)教師の支援のもと、問題解決における情報の大切さを意識して行動しようとしている。 【評価資料】活動や実習の様子、発表、ふりかえりシートで評価する。	「情報セキュリティを踏まえてデータベースを作ってみる」 (2・3月)	・情報セキュリティを考えてデータベースを作成する。 ・教材(エクセル)
総時数	35				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース） 道徳科 年間指導計画

単位数 ／配当時数		生徒		担当者	
1/35		高等部２年Ⅱ課程A(普通コース)			
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		よりよく生きるための基盤となる道徳性を養うため、道徳的諸価値についての理解をもとに、自己を見つめ、物事を広い視野から多面的、多角的に考え、人間として生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。(小学部)			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1学期	12	自分で考えて行動し、その結果に責任をもつことができる。(責任をもとうとする態度を育む。) (A 主として自分自身に関すること)	自分の気持ちを優先したり、時に折り合いをつけたりなど、その都度自分なりに納得できる答えを見つけながら選択し、そしてその結果を受け止めるよう意識している。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「どうするペンケース」	・教材文を読み、自分だったらどうするか自我関与の観点で考えていく。 ・仲間同士でどう考え行動するか意見交換をする ・自分自身に立ち返り、「自分で決める」ということについての考えを深め
		・他の人が思いやりの気持ちで自分に対して行ってくれたことについて、感謝の気持ちをもつことができる。 ・感謝の気持ちを素直に言葉で表し、相手に伝えることができる。 (B 主として人との関わりに関すること)	実際に相手に感謝の気持ちを伝えることで、どのような人間関係の深まりがあるのかを体験しようとしている。 相手の立場や気持ちを考え、誰に対しても温かく接するようにしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	『『ありがとう』のプレゼント」	・教材文を読み教材の主人公の気持ちを推測する。 ・自分自身の生活で感謝したことを思い出し、実際にメッセージカードを書いて、相手に手渡す活動を行い、振り返る。 ・
		自立した生活を送るために必要な力や働くことの意味を知り、周囲の支援を受けながら少しずつ身に付けようすることができる。 ・なりたい自分や、働く自分を思い描き、将来就きたい職業やその理由について、考えをまとめることできる。 (C 主として集団や社会との関わりに関すること)	生徒同士の対話的な学習の中で、本質的な意味での自立や、周囲の支援を受けながら無理せず自分のペースで必要な力を身に付けることの大切さに気付く、将来のなりたい自分を実現しようとする意欲をもっている 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「通勤寮での生活」	・大人になった自分を想像する ・教材 通勤寮での生活を読み、グループで話し合う。 ・大人へのステップで今できることは何か。将来のなりたい自分をイメージし言葉でまとめる)
		・一人ひとりの命がかけがえのないものであること、受け継がれ大切にされてきた命であることに気付くことができる。 (D 主として生命や自然、崇高なものとの関わりに関すること)	・命とは一人ひとりに同じようにあり、大切なものであることを理解している。 ・命は、親から子へと受け継がれていく、つながりのあるものであることを理解し、命とは自他ともに決して傷つけてはならない尊いものであるという思いを深めようとしている。【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「おじいさんと妹」	・妹の誕生という新たな命と、年老いた祖父の命という二つの命の相違と連続性について考える。 ・一つの命が多くの命を経由してきていることに気付く、尊いものであるという理解をより深める。 ・慰霊の日に向けて、沖縄戦の学習をし、郷土の歴史や命の大切さについて再確認する。
		・困ったことや恥ずかしいと感じることについて、相手に伝えてみようという気持ちをもつことができる。 ・勇気を出して、自分の気持ちを相手に言葉で伝えることができる。 (A 主として自分自身に関すること)	・実際に、相手に自分の困っていることを言葉で伝えることで、どのような人間関係の深まりがあるのかを体験しようとしている。 ・勇気を出して、相手に自分の気持ちを伝えようとしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「印刷工場での出来事」	・話を読んで、主人公の仁さんの気持ちを推測する。 ・周りの人に勇気を出して、言いつらい自分の気持ちを伝えることについて考える。

2 学 期	14	・相手の立場になって考え、行動したり、発言したりできる。 ・礼儀の大切さを知り、誰に対しても真心をもって接することができる。 (B 主として人との関わりに関すること)	・なぜ礼儀が必要なのか、なぜ相手に敬意を表すのかなど、礼儀の意義について考えている。 ・礼儀の大切さを改めて知り、普段の学校生活において誰に対しても、真心をもって接するようにしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「礼に始まり礼に終わる」	・教材文を読み、「なぜ選手は挨拶が終わるまで喜ぶのを我慢していたのか」ということの協議を行う。 ・礼儀がどのような場面でのような作法があるのかを確認する。 ・自分の生活を改めて見つめ、礼儀に気を付けて行動していた場面があったか、した方が良い場面があるかについて考える。
		・自分自身の良さや、可能性を自覚することができるようにする。 ・人間が持つ強さや弱さ、気高さについて自分自身を振り返って理解できるようにする。	・これからの学校生活や将来の社会生活を見据えながら、各教科等や学校行事等の様々な体験活動を振り返り、自分自身の良さや可能性を自覚しようとしている。 ・弱さや醜さに気付いたことを含めて、強さや気高さに変えられるということに理解しようとしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「現場実習での喜び」	・教材文を読み、主人公の桜さんの心の葛藤や、意欲の高まりに触れる。 ・自分自身の良さや可能性、弱さ、よりよく成長しようとする気持ちの強さについて考える。 ・目指す生き方や誇りある生き方に近づくことができることに目を向けたり、できるようになったことや苦手を克服した喜びに気付いたりする
		・勤労や社会に奉仕することを理解し、みんなのために役に立つことをすることについて考えることができる。 ・勤労等が自分のためにだけでなく、社会生活を支えるものであることを考えることができる。 (C 主として集団や社会との関わりに関すること)	・社会の形成に主体的に参画し、社会的な役割と責任を果たすことが大切であることを理解している。 ・社会の全ての人々が自分も他人も共によりよく生きようとしていることを自覚し、互いに助け合い励まし合うということが必要であることに気付いている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「美化委員会の仕事」	・話を読んで、主人公の美緒さんの気持ちを推測し、自分自身の生活につなげて、自らが進んで様々な活動や役割に参加する意義を考える。 ・学級活動や生徒会活動等の体験を振り返り、互いに積極的に協力し合おうとする意欲などについて考える。
		・スマートフォンの依存が心と体に及ぼす影響について考えることができる。 ・自分自身の生活習慣を見直し、節度をもったスマホの利用について考え、自らルールを決めることができる。 (A 主として自分自身に関すること)	・スマートフォンの利便性や娯楽性について理解しつつ、心と体に及ぼす影響について考えようとしている。 ・スマートフォンの利用で問題となる点を上げ、原因と改善策を考えることで、節度をもって自分自身を律しようとしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「あこがれのスマートフォン」	・教材文を読んで、主人公がどうして学校に登校できなくなったのか、どうしたら健康を取り戻せるのか等、原因と改善策を考える。 ・自分自身の生活習慣を見直し、スマートフォンのマイルールを作成する
		・自分の長所だけでなく短所についても気付く、特徴を多面的に捉えることができる。 ・自分の気付いた長所を維持し、積極的に伸ばそうとすることができる。 (A 主として自分自身に関すること)	・様々な体験をを振り返り、自分の特徴を知り、自己を肯定的に捉えるとともに、優れている面などの発見に努めようとしている。 ・自分自身の良さや個性を見出し、絶えず伸ばし続ける気持ちをもととしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「マラソン大会に向けて」	・教材文を読み、主人公の大地さんの心の葛藤や変容などの気持ちを推測する。 ・自らの特徴を知ることと長所を伸ばすことに繋がることや、継続して伸ばそうとし続ける強い意志を持つことについて考える。 ・他者との交流等を通して、多様な個性や生き方に触れる。
		・学級や学校の一員としての自覚をもち、協力し合って、よりよい雰囲気を作る。 ・集団の中での自分の役割や責任を自覚し、集団生活の充実に努める。 (C 主として集団や社会との関わりに関すること)	・集団の目的や意義を理解し、個々の力を合わせ、協力し合って集団生活の向上に努めようとしている。 ・一人一人が自分の個性や長所を発揮できるような集団の在り方を考えようとしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「なっとう憲法」	・教材文を通して、学級集団をよりよくするための目標や責任について知り、自分に何ができるかを具体的に考える。 ・部活動や地域生活に目を向け、様々な集団での役割を考える。
		・自然のすばらしさや不思議さを知り、心を豊かにする。 ・自然環境を大切にすることについて考える。 (D 主として生命や自然、崇高な物との関わりに関すること)	・自然の中で生きていることを実感し、自然を守ることを自分の事として捉えようとしている。 ・自然環境を大切にするために今からできることを自ら考え、実行できることを考えようとしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「自然と私たち」	・自然を「安らぎ」「食料」「環境破壊」「自然災害」という4つとして捉える。 ・環境問題を知り、自分たちが今からできることを、話し合い活動を通して考える。日常から環境を意識した行動について考える。

3 学 期	9	・自分の視点だけでなく、家族それぞれの立場になって、家族の事を考えることができる。 ・お世話になっている人や家族を敬愛する気持ちをより一層深める。 (C 主として集団や社会との関わりに関すること)	家族の中で、かけがえのない存在として自分が育てられていることに気づき、家族に対して敬愛の気持ちを深めようとしている。 ・家族それぞれの立場や気持ちになって考え、家庭での自分の役割や立場に気付こうとしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「お母さんへの手紙」	・教材文を読み、主人公の隆宏さんと、隆宏さんを叱るお母さん、それぞれの気持ちを推測する。 ・隆宏さんの立場になってお母さんへの手紙を書き直す活動に取り組み、自分自身の家庭生活を振り返る。
		・学校の一員としての自覚をもち、集団の中で様々な考えがあることを認め、より良い校風をつくるために考えることができる。 ・集団の中の自分の役割と責任を自覚し、集団生活の充実に努めることができる。 (C 主として集団や社会との関わりに関すること)	・学校が小さな社会であることや、これまでの先輩や保護者、地域の人々によって培われた独自の校風があることを理解しようとしている。 ・よい良い校風を目指して思案し、自己の考え広げようとしている。 ・様々な意見に触れることで、多様な考えを認め合おうとしている。 【評価資料】授業での発言やワークシート、授業中やその後の態度で評価	「生徒会選挙」	・3名の候補者の応援演説が終了したのちに、模擬選挙を実施する。 - 当落までは発表せず、皆の意見を聞いて、自分で判断して投票に臨んだことを評価する。 ・
総時数	35				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）総合的な探究の時間 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
1/35		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：（知・技）知識及び技能（思・判・表）思考力、判断力、表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：（知・技）知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		（知・技）探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解するようにする。 （思・判・表）実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめて実現することができるようにする。 （学・人）探究に主体的・協同的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現しようとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	10	（知・技）新年度の学習や行事について知り、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 （思・判・表）1年間の学校生活や学習活動に見通しを持ち行動できる。 （学・人）年間の学習内容、行事計画を知り、学校生活への意欲を高めることができる。	（知・技）新年度の学習や行事について知り、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 （思・判・表）1年間の学校生活や学習活動に見通しを持ち行動しようとしている。 （主学）年間の学習内容、行事計画を知り、学校生活への意欲を高めようとしている。 【評価資料】 学習や活動状況等による評価	「学年オリエンテーション」 「学部オリエンテーション」 （4月）	・職員の名前を知る。 ・自己紹介をする。 ・職業班について確認する。 ・年間行事計画を確認する。
		（知・技）実習を通して経験したことをふり返り、自ら課題を設定したり、解決したりするために必要な知識及び技能を身に付けることができる。 （思・判・表）自らの課題や解決策を設定するために適切な情報を収集、整理、分析を行い、表現をすることができる。 （学・人）社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。	（知・技）実習を通して経験したことをふり返り、自ら課題を設定したり、解決したりするために必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）自らの課題や解決策を設定するために適切な情報収集、整理、分析を行い、表現しようとしている。 （主学）社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとしている。 【評価資料】 実習のしおり、発表会の状況観察等による評価	「前期就業体験実習事前学習」 （5月） 「前期就業体験実習事後学習・報告会」 （6月）	・自身の現状を踏まえ、前期実習における目標を設定し、具体的な目標達成方法を考える。 ・実習先や交通手段、持ち物等について確認するとともに、実習生としての態度や言葉遣いについて確認する。 ・前期実習についてまとめ、今後の課題や改善策について考え、実行する。 ・実習内容をまとめ、発表する。 ・先輩の実習報告を聞き、自身の進路選択の参考にする。
2 学期	19	（知・技）現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考えるために、必要な知識及び技能を身に付けることができる。 （思・判・表）働くことや社会に貢献することについて、適切な情報を得ながら考え、自己の将来像を描くとともに進路の選択肢を広げることができる。 （学・人）将来の生き方を描き、現在の生活や学習の在り方を振り返るとともに、働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。	（知・技）現在の学習と将来の社会・職業生活とのつながりを考えるために、必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）働くことや社会に貢献することについて、適切な情報を得ながら考え、自己の将来像を描くとともに進路の選択肢を広げようとしている。 （主学）将来の生き方を描き、現在の生活や学習の在り方を振り返るとともに、働くことと学ぶことの意義を意識し、社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとしている。 【評価資料】 学習や活動の状況およびワークシート等の記述内容に基づいて評価	「卒業生進路講話」 （9月）	・卒業生進路講話を聞き、自身の進路選択の参考にする。 ・ワークシートに講義内容をまとめ、卒業後について記入する。 ・自分について考えたり、働く目的と意義について学ぶ。（キャリアパスポート）
		（知・技）校外における集団生活の在り方や社会生活上のルール、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 （思・判・表）日常とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方や公衆道徳について考え、学校生活や学習活動の成果を活用しよう考えることができる。 （学・人）日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化・社会に親しみ、新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考えようとする態度を養う。	（知・技）校外における集団生活の在り方や社会生活上のルール、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 （思・判・表）日常とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方や公衆道徳について考え、学校生活や学習活動の成果を活用しよう考えるようとしている。 （主学）日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化・社会に親しみ、新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考えようとする態度を身に付けようとしている。 【評価資料】 学習や活動状況等の観察による評価 しおり等の記述内容に基づいて評価	「生活探究の時間」 （9月）	・公共施設を利用し、社会生活上のルールや公衆道徳などについて理解し、適切な行動について考え、実践する。 ・日頃の学習活動の成果を活用しながら集団行動を行い、新たな視点から学習活動の意義を考える。 ・しおりに学習した内容を記入する。
		（知・技）協力し合ったり、自分から進んで取り組むことで経験を広げ社会性を身に付けることができる。 （思・判・表）同じ社会に生きる人間として、互いを正しく理解し、共に助け合い支え合って生きていくことについて考え、学校生活や学習活動の成果を活用しよう考えることができる。 （学・人）相互に互いの人格と個性を認め尊重し合いながら協働して生活していく態度を養う。	（知・技）協力し合ったり、自分から進んで取り組むことで経験を広げ社会性を身に付けようとしている。 （思・判・表）同じ社会に生きる人間として、互いを正しく理解し、共に助け合い支え合って生きていくことについて考え、学校生活や学習活動の成果を活用しよう考えるようとしている。 （主学）相互に互いの人格と個性を認め尊重し合いながら協働して生活していく態度を身に付けようとしている。 【評価資料】 学習や活動状況等の観察による評価	「他校との交流会」 （10月）	・自己紹介を行う。 ・レクレーションを通して互いに理解を深め、ともに協力し合いながら交流を深める。
		（知・技）実習を通して経験したことをふり返り、自ら課題を設定したり、解決したりするために必要な知識及び技能を身に付けることができる。 （思・判・表）自らの課題や解決策を設定するために適切な情報を収集、整理、分析を行い、表現をすることができる。 （学・人）社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を養う。	（知・技）実習を通して経験したことをふり返り、自ら課題を設定したり、解決したりするために必要な知識及び技能を身に付けようとしている。 （思・判・表）自らの課題や解決策を設定するために適切な情報収集、整理、分析を行い、表現しようとしている。 （主学）社会的・職業的自立に向けて自己実現を図ろうとする態度を身に付けようとしている。 【評価資料】 実習のしおり、発表会の状況観察等による評価	「後期就業体験実習事前学習」 （10月） 「後期就業体験実習事後学習・報告会」 （11月）	・自身の現状を踏まえ、前期実習における目標を設定し、具体的な目標達成方法を考える。 ・実習先や交通手段、持ち物等について確認するとともに、実習生としての態度や言葉遣いについて確認する。 ・前期実習についてまとめ、今後の課題や改善策について考え、実行する。 ・実習内容をまとめ、発表する。 ・先輩の実習報告を聞き、自身の進路選択の参考にする。

3 学期	6	(知・技)校外における集団生活の在り方や社会生活上のルール、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けることができる。 (思・判・表)日常とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方や公衆道徳について考え、学校生活や学習活動の成果を活用しよう考えることができる。 (学・人)日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化・社会に親しみ、新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考えようとする態度を養う。	(知・技)校外における集団生活の在り方や社会生活上のルール、公衆道徳などについて理解し、必要な行動の仕方を身に付けようとしている。 (思・判・表)日常とは異なる生活環境の中での集団生活の在り方や公衆道徳について考え、学校生活や学習活動の成果を活用しよう考えようとしている。 (主・学)日常とは異なる環境や集団生活において、自然や文化・社会に親しみ、新たな視点から学校生活や学習活動の意義を考えようとする態度を身に付けようとしている。 【評価資料】 学習や活動状況等の観察による評価 しおり等の記述内容に基づいて評価	「生活探究の時間」(2月)	・公共施設を利用し、社会生活上のルールや公衆道徳などについて理解し、適切な行動について考え、実践する。 ・日頃の学習活動の成果を活用しながら集団行動を行い、新たな視点から学習活動の意義を考える。 ・しおりに学習した内容を記入する。
総時数	35				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース） 特別活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
1/35		高等部2年Ⅱ課程A（普通コース）			
目標：(知・技)知識及び技能（思・判・表）思考力・判断力・表現力等（学・人）学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能（思・判・表）思考・判断・表現（主学）主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		(知・技)多様な他者と協働する様々な集団活動の意義や活動を行う上で必要となることについて理解し、行動の仕方を身に付けるようにする。 (思・判・表)集団や自己の生活、人間関係の課題を見だし、解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりすることができるようにする。 (学・人)自主的、実践的な集団活動を通して身に付けたことを生かして、主体的に集団や社会に参画し、生活及び人間関係をよりよく形成するとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、自己実現を図ろうとする態度を養う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	(学校行事(1)) 学校生活に有意義な変化や折り返しを付け、厳粛で清らかな気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにすることができる。 (学校行事(3)) 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようすることができる。	(学校行事(1)) 学校生活に有意義な変化や折り返しを付け、厳粛で清らかな気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにしようとしている。 (学校行事(3)) 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようしようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元1「厳粛な場における規律と行動」 単元2「健康の保持と増進」 単元3「事故から身の安全を守る」	・就任式 ・1学期始業式 ・1学期終業式 ・内科検診 ・心電図検査 ・耳鼻科検診 ・交通安全指導 ・歯科検診 ・身体測定
		(ホームルーム活動(1)イ) ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践することができる。 (ホームルーム活動(2)ア) 自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を発揮し、コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくることことができる。 (ホームルーム活動(2)オ) 節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動することができる。 (ホームルーム活動(3)ア) 現在及び将来の生活や学習と自己実現とのつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見直しを立て、振り返ることができる。 (ホームルーム活動(3)イ) 自主的に学習する場としての学校図書館等を活用し、自分にふさわしい学習方法や学習習慣を身に付けることができる。	(ホームルーム活動(1)イ) ホームルーム生活の充実や向上のため、生徒が主体的に組織をつくり、役割を自覚しながら仕事を分担して、協力し合い実践しようとしている。 (ホームルーム活動(2)ア) 自他の個性を理解して尊重し、互いのよさや可能性を発揮し、コミュニケーションを図りながらよりよい集団生活をつくろうとしている。 (ホームルーム活動(2)オ) 節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動しようとしている。 (ホームルーム活動(3)ア) 現在及び将来の生活や学習と自己実現とのつながりを考えたり、社会的・職業的自立の意義を意識したりしながら、学習の見直しを立て、振り返ろうとしている。 (ホームルーム活動(3)イ) 自主的に学習する場としての学校図書館等を活用し、自分にふさわしい学習方法や学習習慣を身に付けようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元1「学校生活と社会的自立の意義」 単元2「自他の個性の理解と尊重」 単元3「組織づくりや役割の自覚」	・学年オリエンテーション ・学部オリエンテーション ・学校探検 ・自己理解と他者理解 ・1学期の目標設定 ・係決め ・キャリア教育 ・食育(給食における衛生管理) ・学年レク ・前期就業体験実習に向けて ・平和学習 ・1学期の振り返り
		(生徒会活動(1)) 主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見だし解決するために話し合い、合意形成を図り実践することができる。 (生徒会活動(2)) 生徒会の組織を活用して、計画の一部を担当したり、運営に主体的に協力したりすることができる。	(生徒会活動(1)) 主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見だし解決するために話し合い、合意形成を図り実践しようとしている。 (生徒会活動(2)) 生徒会の組織を活用して、計画の一部を担当したり、運営に主体的に協力しようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元1「学校行事への協力」 単元2「生徒会の組織づくりと生徒会活動の計画や運営」	・新入生歓迎会 ・生徒総会 ・学部集会

2 学 期	14	(学校行事(1)) 学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳肅で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにすることができる。 (学校行事(2)) 平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりするようにすることができる。 (学校行事(3)) 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにすることができる。	(学校行事(1)) 学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳肅で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにしようとしている。 (学校行事(2)) 平素の学習活動の成果を発表し、自己の向上の意欲を一層高めたり、文化や芸術に親しんだりしようとしている。 (学校行事(3)) 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにしようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元1「新たな生活への自覚と気品ある行動」 単元2「文化や芸術に親しむ」 単元3「非常時(事件や災害)における身の守り方」	・2学期始業式 ・2学期終業式 ・芸術鑑賞会 ・総合避難訓練① ・総合避難訓練②
		(ホームルーム活動(1)ア) ホームルームや学校における生活を向上・充実させるための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践することができる。 (ホームルーム活動(2)イ) 男女相互について理解するとともに、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画することができる。 (ホームルーム活動(2)エ) 心や体に関する正しい理解を基に、適切な行動をとり、悩みや不安に向き合い乗り越えようとすることができる。 (ホームルーム活動(2)オ) 節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動することができる。 (ホームルーム活動(3)ウ) 社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考えて行動することができる。	(ホームルーム活動(1)ア) ホームルームや学校における生活を向上・充実させるための課題を見いだし、解決するために話し合い、合意形成を図り、実践しようとしている。 (ホームルーム活動(2)イ) 男女相互について理解するとともに、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画しようとしている。 (ホームルーム活動(2)エ) 心や体に関する正しい理解を基に、適切な行動をとり、悩みや不安に向き合い乗り越えようとしている。 (ホームルーム活動(2)オ) 節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動しようとしている。 (ホームルーム活動(3)ウ) 社会の一員としての自覚や責任をもち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考え行動しようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元1「学校生活上の諸問題の解決」 単元2「男女相互の理解と協力」 単元3「悩みや不安への向き合い方」	・自己理解と他者理解 ・2学期の目標設定 ・係決め ・キャリア教育 ・食育 ・防災教育 ・安全教育 ・1日生活探究に向けて ・後期就業体験実習に向けて ・交流及び共同学習に向けて ・世界エイズデーについて ・2学期の振り返り
		(生徒会活動(1)) 主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践することができる。	(生徒会活動(1)) 主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践しようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元「組織づくりや役割の自覚」	・学部集会
		(学校行事(1)) 学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳肅で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにすることができる。 (学校行事(3)) 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにすることができる。 (学校行事(5)) 勤労の尊さや想像することの喜びを体得し、就業体験活動などの勤労観・職業観の形成や進路の選択決定などに資する体験が得られるようにするとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるようにすることができる。	(学校行事(1)) 学校生活に有意義な変化や折り目を付け、厳肅で清新な気分を味わい、新しい生活の展開への動機付けとなるようにしようとしている。 (学校行事(3)) 心身の健全な発達や健康の保持増進、事件や事故、災害等から身を守る安全な行動や規律ある集団行動の体得、運動に親しむ態度の育成、責任感や連帯感の涵養、体力の向上などに資するようにしようとしている。 (学校行事(5)) 勤労の尊さや想像することの喜びを体得し、就業体験活動などの勤労観・職業観の形成や進路の選択決定などに資する体験が得られるようにするとともに、共に助け合って生きることの喜びを体得し、ボランティア活動などの社会奉仕の精神を養う体験が得られるようにしようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元1「新たな生活への希望や意欲」 単元2「防災」 単元3「社会貢献」	・3学期始業式 ・高等部卒業式 ・修了式 ・離任式 ・総合避難訓練③ ・生産物販売会

3 学 期	9	(ホームルーム活動(1)ウ) 生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取組を話し合って決めることができる。 (ホームルーム活動(2)イ) 男女相互について理解するとともに、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画することができる。 (ホームルーム活動(2)ウ) 我が国と他国の文化や生活習慣などについて理解し、よりよい交流の在り方を考えるなど、共に尊重し合い、主体的に国際社会に生きる日本人としての在り方生き方を探求しようとするすることができる。 (ホームルーム活動(2)オ) 節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動することができる。 (ホームルーム活動(3)エ) 適性やキャリア形成などを踏まえた教科・科目を選択することなどについて、目標をもって、在り方生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えることができる。	(ホームルーム活動(1)ウ) 生徒会などホームルームの枠を超えた多様な集団における活動や学校行事を通して学校生活の向上を図るため、ホームルームとしての提案や取組を話し合って決めようとしている。 (ホームルーム活動(2)イ) 男女相互について理解するとともに、共に協力し尊重し合い、充実した生活づくりに参画しようとしている。 (ホームルーム活動(2)ウ) 我が国と他国の文化や生活習慣などについて理解し、よりよい交流の在り方を考えるなど、共に尊重し合い、主体的に国際社会に生きる日本人としての在り方生き方を探求しようとしている。 (ホームルーム活動(2)オ) 節度ある健全な生活を送るなど現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動しようとしている。 (ホームルーム活動(3)エ) 適性やキャリア形成などを踏まえた教科・科目を選択することなどについて、目標をもって、在り方生き方や進路に関する適切な情報を収集・整理し、自己の個性や興味・関心と照らして考えようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元1「国際理解」 単元2「規律ある習慣の確立」 単元3「進路選択と将来設計」	・自己理解と他者理解 ・3学期の目標設定 ・係決め ・キャリア教育 ・他国の文化や生活習慣 ・食育 ・安全教育 ・1日生活探究に向けて ・3学期の振り返り
		(生徒会活動(1)) 主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践することができる。 (生徒会活動(2)) 生徒会の組織を活用して、計画の一部を担当したり、運営に主体的に協力したりすることができる。	(生徒会活動(1)) 主体的に組織をつくり、役割を分担し、計画を立て、学校生活の課題を見いだし解決するために話し合い、合意形成を図り実践しようとしている。 (生徒会活動(2)) 生徒会の組織を活用して、計画の一部を担当したり、運営に主体的に協力しようとしている。 【評価資料】学習や活動の状況などの観察による評価やワークシート等の記述内容に基づいて評価を行う。	単元1「学校生活の充実と向上」 単元2「学校行事の充実と向上」	・生徒会役員選挙 ・生徒会役員任命式 ・3年生を送る会
総時数	35				

令和7年度 高等部2年Ⅱ課程A（普通コース） 自立活動 年間指導計画

単位数 ／配当時数		児童生徒		担当者	
1 / 35		高等部 2 年Ⅱ課程 A （普通コース）			
目標：(知及技)知識及び技能 (思判表力)思考力、判断力、表現力等 (学・人)学びに向かう力・人間性等 評価：(知・技)知識・技能 (思・判・表)思考・判断・表現 (主学)主体的に学習に取り組む態度					
年間目標		・個々の生徒が自立を目指し、障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知能、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。			
学期	時数	単元・題材の目標	単元・題材の評価規準	単元・題材名	単元・題材の活動内容
1 学期	12	①生活リズムや生活習慣を身につけることができる。(健(1)) ②病気の状態の理解と生活習慣について理解できる。(健(2)) ③身体各部の状態の理解と養護について理解することができる。(健(3)) ④障害の特性の理解と生活環境の調整を図ることができる。(健(4)) ⑤健康状態の維持・改善について理解することができる。(健(5))	・生活リズムや生活習慣の習得に取り組もうとしている。 ・病気の状態の理解や生活習慣について理解しようとしている。 ・身体各部の状態の理解と養護について理解しようとしている。 ・障害特性の理解と生活環境の調整について理解しようとしている。 ・健康状態の維持・改善について理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りとで評価する。	※自立活動指導目標・指導内容設定シートをもとに個々の年間目標を定め、指導内容や活動内容を設定する。	
		①情緒の安定を図ることができる。(心(1)) ②状況の理解と変化への対応ができる。(心(2)) ③障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲について理解することができる。(心(3))	・情緒の安定を図ろうとしている。 ・状況の理解と変化への対応を図ろうとしている。 ・障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服について理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りとで評価する。		
2 学期	14	①他者とのかかわりの基礎について理解できる。(人(1)) ②他者の意図や感情について理解できる。(人(2)) ③自己の理解と行動の調整について理解できる。(人(3)) ④集団への参加について理解できる。(人(4))	・他者とのかかわりの基礎について理解しようとしている。 ・他者の意図や感情について理解しようとしている。 ・自己の理解と行動の調整について理解しようとしている。 ・集団への参加について理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りとで評価する。		
		①保有する感覚の活用について理解できる。(環(1)) ②感覚や認知の特性について理解できる。(環(2)) ③感覚の補助及び代行手段の活用について理解できる。(環(3)) ④感覚を総合的に活用した周囲の状況に応じた行動について理解できる。(環(4)) ⑤認知や行動の手掛かりとなる概念の形成について理解できる。(環(5))	・保有する感覚の活用について理解しようとしている。 ・感覚や認知の特性について理解しようとしている。 ・感覚の補助及び代行手段の活用について理解しようとしている。 ・感覚を総合的に活用した周囲の状況に応じた行動について理解しようとしている。 ・認知や行動の手掛かりとなる概念の形成について理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りとで評価する。		
3 学期	9	①姿勢と運動・動作の基本的技能について理解できる。(身(1)) ②姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用について理解できる。(身(2)) ③日常生活に必要な基本動作について理解できる。(身(3)) ④身体の移動能力について理解できる。(身(4)) ⑤作業に必要な動作と円滑な遂行について理解できる。(身(5))	・姿勢と運動・動作の基本的技能について理解しようとしている。 ・姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用について理解しようとしている。 ・日常生活に必要な基本動作について理解しようとしている。 ・身体の移動能力について理解しようとしている。 ・作業に必要な動作と円滑な遂行について理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りとで評価する。		
		①コミュニケーションの基礎的能力について理解できる。(コ(1)) ②言語の受容と表出について理解できる。(コ(2)) ③言語の形成と活用について理解できる。(コ(3)) ④コミュニケーション手段の選択と活用について理解できる。(コ(4)) ⑤状況に応じたコミュニケーションについて理解できる。(コ(5))	・コミュニケーションの基礎的能力について理解しようとしている。 ・言語の受容と表出について理解しようとしている。 ・言語の形成と活用について理解しようとしている。 ・コミュニケーション手段の選択と活用について理解しようとしている。 ・状況に応じたコミュニケーションについて理解しようとしている。 【評価資料】活動の様子と感想発表、振り返りとで評価する。		
総時数	35				